

# aiwa

MDステレオシステム

# XR-FD55

## 取扱説明書

### 主な特長

- MD/CD/カセット一体型
- 音が動きで楽しめる  
「本格的アナログレベルメーター」
- CD→MD 4倍速ダビング
- 長時間録音/再生可能 MDLP搭載
- MDグループ機能、さらに便利な  
「シングル全員集合!」搭載
- 大迫力サウンド実現、総合出力60W

## MDLP



COMPACT  
disc  
DIGITAL AUDIO

お買い上げいただき、ありがとうございます。  
正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。  
お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

カンタン接続  
6ページ→

CDを聞く  
12ページ→

MDを聞く  
16ページ→

ラジオを聞く  
20ページ→

テープを聞く  
26ページ→

MDに録音する  
30ページ→

テープに録音する  
34ページ→

もくじ  
5ページ→

上記以外の操作  
やくわしい操作  
のページは、  
5ページで探し  
てください。

# 安全にお使いいただくために

電気製品は正しく取り扱うことにより安全にお使いいただけます。まちがった使いかたは、火災や感電による人身事故につながる場合があります。このような事故を防ぐために、次の注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

注意事項は取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって2段階に表示しています。



**警告**

この表示の注意事項を守らなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。



**注意**

この表示の注意事項を守らなかった場合、けがをしたり家屋や家財に損害を与えたりする可能性があることを示しています。

絵の中で使われている⊘マークは禁止の意味を表しています。

## 警告



電圧 100V

**本機は日本国内用です**

電源プラグを交流100ボルト(AC100V)の家庭用電源コンセントにつないでください。異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止

**電源コードやプラグを傷つけない**

電源コードやプラグの損傷による火災や感電を防ぐために、次のことにお守りください。

- 電源コードやプラグを加工しない
- 電源コードを無理に曲げたり、ねじったりしない
- 電源コードの上にものを置かない
- 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけない
- 電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずに必ずプラグを持って抜く



分解禁止

**キャビネットを開けない**

感電の原因となります。故障や内部の点検のときは、お買い上げ店またはアイワのサービス窓口にご依頼ください。



水ぬれ禁止

**内部に水分を入れない**

感電や火災の原因となります。

- 本機の上やすぐ近くに水のいった容器や植木鉢を置かない。
- 水がかかるような場所では使わない。特に窓際に置いて使う場合、雨天時や降雪時に注意する。



禁止

**内部に金属類や燃えやすいものを入れない**

感電や火災の原因となります。

特に本機の上に小さな金属類(安全ピンやヘアピンなど)を置かないよう注意してください。



接触禁止

**雷が鳴りだしたら電源コードやプラグに触らない**

感電の原因となります。



ぬれ手禁止

**濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない**

感電の原因となります。





お買い上げ店へ

## 修理のご依頼を

故障のまま使い続けると、火災や感電、けがの原因となります。

次のような症状が見つかったら

- 異常な音や臭いがする。煙が出ている。
- 内部に水や異物が入った。
- 本機を落とした。本機の一部を破損した。
- 正常に動作しない。
- 電源コードやプラグに傷がある。
- 電源コードに異常に熱い部分がある。



電源スイッチを切り、電源コードを電源コンセントから抜く。



お買い上げ店またはアイワのサービス窓口にて修理をご依頼ください。

## 注意



禁止

### 水平で安定した場所に置く

ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや家財に損傷を与える原因となることがあります。



禁止

### 風通しのよい場所に置く

通風孔(放熱のための穴)がふさがれると、内部温度の上昇による発火やけが、感電の原因となることがあります。

— 後部の壁から5cm以上、天面から5cm以上、両側も5cm以上のすきまをあけて置く。

— じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かない。

— 布をかけない。

— 暖房器具のそばや直射日光が当たる所など、40℃以上の高温になる所に置かない。



禁止

### 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たる場所に置かない

火災や感電の原因となることがあります。



禁止

### 上にものを置いたり、乗ったりしない

倒れたり、落ちたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様には気を付けてあげてください。



禁止

### はじめから音量を上げすぎない

無音状態で音量を上げすぎると、突然大きな音が出て、耳を傷める原因となることがあります。



禁止

### ディスクの挿入口に手を入れない

感電やけがの原因となることがあります。特に小さなお子様には気を付けてあげてください。



禁止

### MD挿入口にMDが入っているのに別のMDを入れようとしな

故障や感電の原因になることがあります。



プラグを抜く

### 安全のため電源プラグを抜く

火災や感電などの思わぬ事故を防ぐため、次のときは電源プラグを抜いてください。

— 旅行などでしばらく使わないとき

— お手入れをするとき

— 本機を移動させるとき

## ⚠ 注意

### 乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池による液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、次のことをお守りください。



#### 警告

- 火中への投入、加熱、分解をしない。
- ショートさせない。
- 充電しない。



#### 注意

- ⊕、⊖の表示どおりに入れる
- 指定以外の電池を使わない。
- 種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- 使い切った電池はすぐに取り出す。
- しばらく使わないときは取り出しておく。

### 万一液もれしたら

液をよくふき取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合は多量の水で洗い流してください。



#### プラグの点検

### ときどきは電源コンセントやプラグの点検を

長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで電流が流れ、火災の原因となることがあります。

電源プラグが外れかけていたり、破損したりしている場合は特に危険です。

### 思わぬ事故を防ぐために

- コンセントの周りにほこりをためないようにときどき掃除をする。
- 電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれているか確かめる。
- コンセントやプラグに異常がないかを確認する。



楽しい音楽も、音が大きすぎたりすると周囲の迷惑になります。とくに夜間は小さな音でも周囲によく通ります。窓を閉めたり、ヘッドホンを使うなど、お互いに快い生活環境を守りましょう。

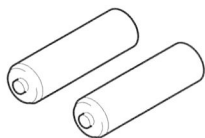
### 万一機器に異常が起こったことを想定し、電源プラグはすぐに抜けるところに接続してください。

もし異常があるときは、すぐにお買い上げ店またはアイワのサービス窓口にご相談ください。

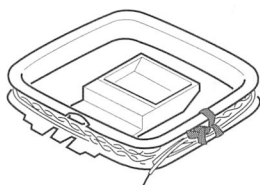
### 付属品について



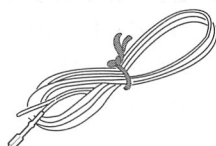
リモコン(1)



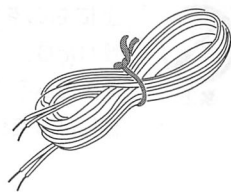
単3形乾電池(2)



AM用アンテナ(1)



FM用アンテナ(1)



スピーカーコード(2)

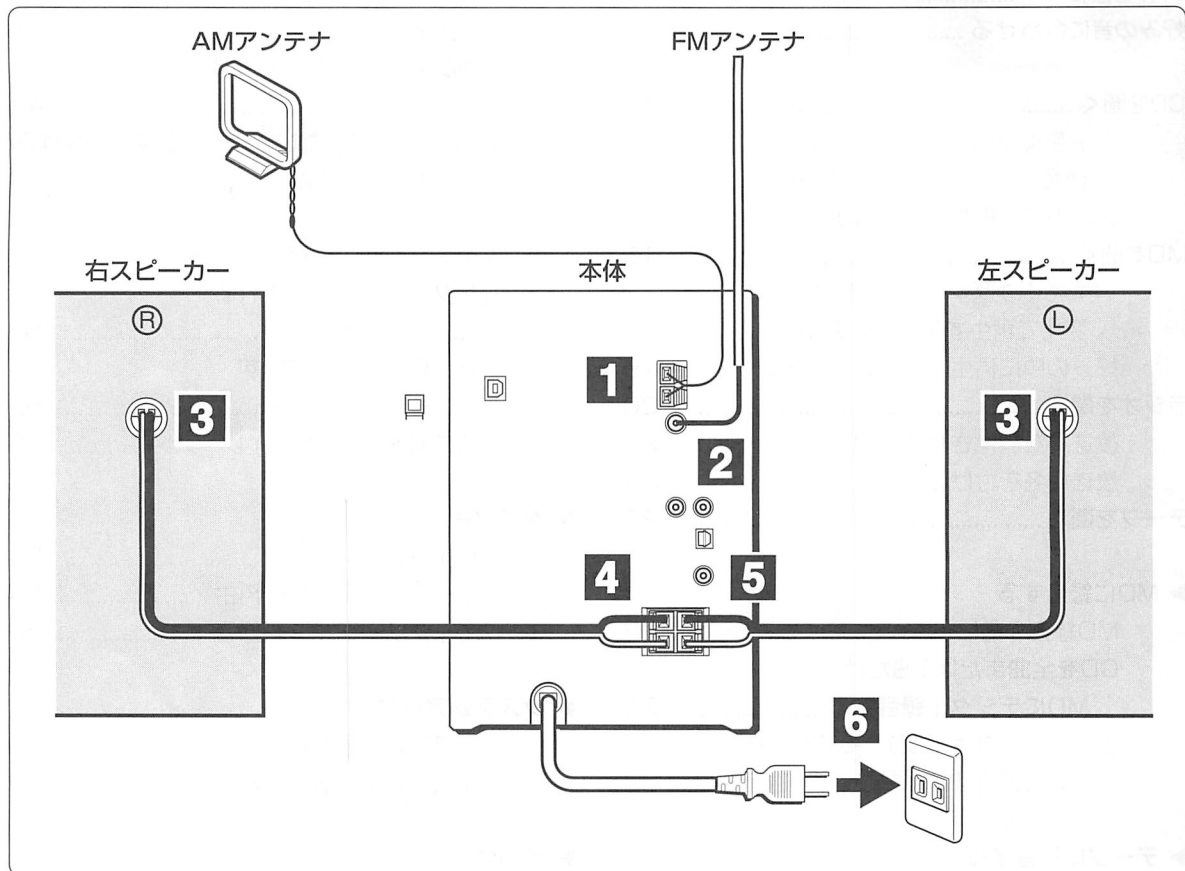
# もくじ

カンタン接続 .....	6	グループを取り外す	
リモコンの準備 .....	8	<グループリセット> .....	44
はじめに知っておきたいこと .....	8	全てのグループを取り外す	
窓の明るさと色の調節/省電力モード .....	9	<グループオールリセット> .....	45
時計を合わせる .....	10	グループや曲を2つに分ける	
好みの音に合わせる .....	11	<ディバイド> .....	46
		2つのグループや曲をつなげる	
CDを聞く .....	12	<コンバイン> .....	47
再生をくり返す<リピート再生>/曲順を		1曲しか入っていないグループを全てつなげる	
変えて再生する<ランダム再生> .....	14	"シングル全員集合"	
好みの順に再生する<プログラム再生> ....	14	<ソログループコンバイン> .....	49
MDを聞く .....	16	グループや曲の順序を変える<ムーブ> ....	50
再生をくり返す<リピート再生>/曲順を		曲をグループの中に入れる	
変えて再生する<ランダム再生> .....	18	<ムーブ・イン> .....	51
好みの順に再生する<プログラム再生> ....	19	曲をグループの外に出す	
ラジオを聞く .....	20	<ムーブ・アウト> .....	52
放送局を記憶させる<プリセット> .....	22	曲名を消す<タイトルレース> .....	53
放送局名を付ける .....	24		
テープを聞く .....	26	▶ タイマー	
		おやすみタイマー .....	54
▶ MDに録音する		ウィークリータイマー再生 .....	54
MD録音の前に .....	28	ウィークリータイマー録音 .....	56
CDを全曲または1曲だけ			
MDにデジタル録音する .....	30	▶ システムアップ	
テープ・ラジオ・CD・接続した機器から		パソコンを接続する .....	58
MDに録音する<マニュアル録音> .....	32	その他の外部機器を接続する .....	62
▶ テープに録音する		▶ その他	
テープ録音の前に .....	34	表示の見かた .....	64
テープに録音する .....	34	お手入れと保管 .....	65
CDをまるごとテープに録音する		故障かなと思ったら .....	66
<AIエディット録音> .....	36	MD(ミニディスク)とは .....	68
CDの好きな曲を選んでテープに録音する		デジタル録音の制限 .....	69
<プログラムエディット録音> .....	36	MDグループのしくみ .....	70
CDからMDとテープに		MDのメッセージ .....	71
同時録音する .....	38	放送局名一覧 .....	72
		おもな仕様 .....	75
▶ MDを編集する		各部のなまえ .....	76
MDのディスク名・グループ名・曲名を		保証書とアフターサービス .....	78
付ける<タイトル> .....	39		
曲を消す<イレース> .....	42		
グループを作る<グループセット> .....	43		

# カンタン接続

## ご注意

- 接続コードはしっかりと差し込んでください。不完全な接続は誤動作や雑音の原因になります。
- 安全のため、電源コードはすべての接続が終わってから壁のコンセントに差し込んでください。
- 付属以外のスピーカーをつながないでください。



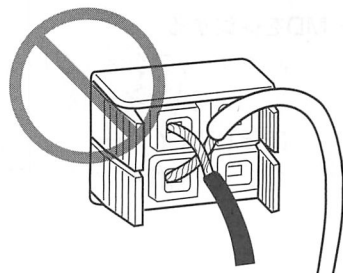
## 接続のポイント

- スピーカーや本体とテレビはできるだけ離して設置しましょう。テレビに色むらや雑音を生じる場合があります。
- アンテナを電源コードやスピーカーコード、テレビ、パソコンなどに近づけないようにしましょう。雑音の原因になります。
- FM放送は屋外アンテナを設置するとより良く受信できます。(屋外アンテナの接続は21ページ参照)

## ご注意

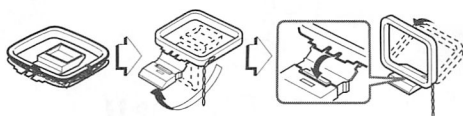
スピーカーコードの芯線は、SPEAKERS端子にしっかりと、深く差し込んでください。

差し込みが浅いと、芯線どうしの接触によるショート(大量の電流が流れること)が起きることがあります。ショートが起きると本機の保護機能が働き、本機の電源が切れます。この場合は、電源コードを抜き、スピーカーコードの芯線をしっかりと差し込み直してください。その後、電源コードをつなぎます。

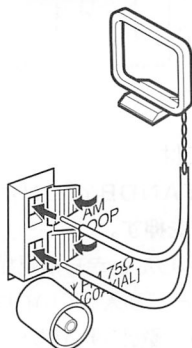


## 1 AM用アンテナをつなぐ

① AM用アンテナを組み立てる

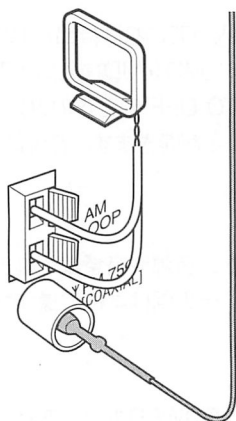


② アンテナコードのプラグをAM LOOP端子につなぐ



## 2 FM用アンテナをつなぐ

アンテナコードの芯線をYFM75Ω端子につなぐ



## 3 左右のスピーカーにスピーカーコードをつなぐ

スピーカーコードの芯線をスピーカーにつなぐ

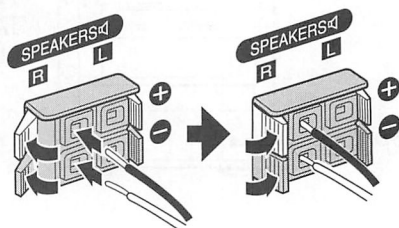


銅色の方を+に

## 4 右スピーカーをつなぐ

① 裏面にRと印されたスピーカーを正面右側に置く

② スピーカーコードの芯線を本体のSPEAKERS端子のR側につなぐ



銅色の方を+に

## 5 左スピーカーをつなぐ

① 裏面にLと印されたスピーカーを正面左側に置く

② 右スピーカー同様、スピーカーコードの芯線を本体のSPEAKERS端子のL側につなぐ

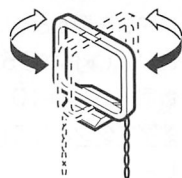
## 6 電源コードを電源コンセント(AC100V)につなぐ

表示窓に、時計表示が点滅します。(時計の合わせかたは10ページ参照)

### アンテナの設置

#### AMアンテナ

本機や他の電気製品からできるだけ離し、ラジオ放送を受信したとき(20ページ)に受信状態の良い方向に向けて置きます。



#### FMアンテナ

アンテナをまっすぐに伸ばし、壁などに固定します。このときカーテンレールなどの金属類に近づけないでください。

まっすぐに伸ばす



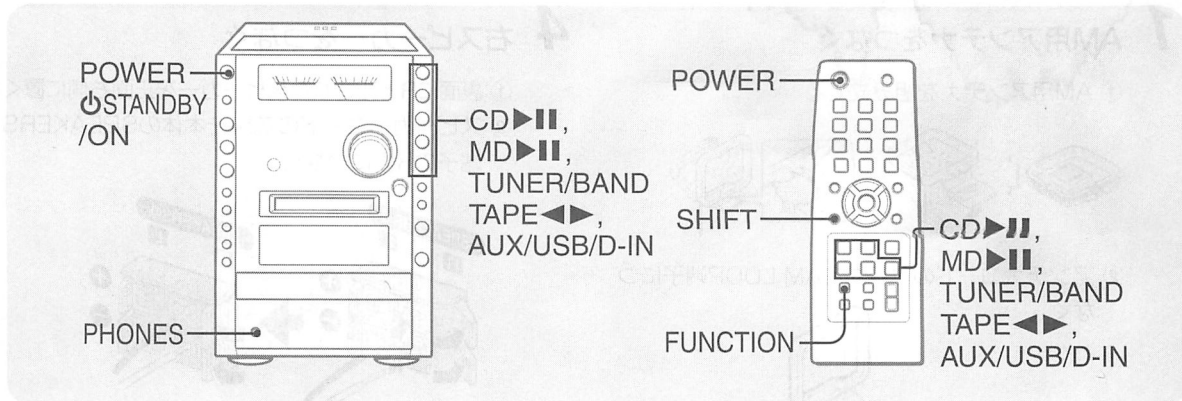
### その他の機器を接続するときは

その他の機器を接続するときは、58ページと62ページをご覧ください。

#### ご注意

本機を移動させるときはCDやMDを取り出してください。故障の原因となることがあります。

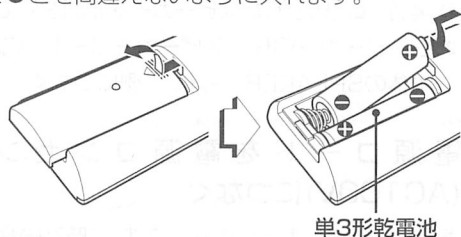
# はじめに知っておきたいこと



## リモコンの電池について

### 電池の入れかた

リモコン裏面の電池ぶたを開けて、単3形乾電池2本を、**+**と**-**とを間違えないように入れます。



### 電池交換のめやす

リモコンで操作できる本体までの距離が短くなったら、2本とも新しい単3形乾電池と交換してください。

### ボタンの押しかた

- ボタンを押すときは、リモコンの先端を本体に向けてください。(本体から5m以内の距離で操作してください。)
- 数字ボタン(0-10、+10)は、3つの機能を兼ねています。数字ボタンとして使うときは、必要なボタンをそのまま押します。

数字ボタンの上側に印刷された機能を使うときは、SHIFTボタンを押しながら必要なボタンを押します。

この説明書では、例えば、『**SHIFTボタンを押しながらTIMERボタンを押す**』ときは、『**SHIFT+TIMERボタンを押す**』というように記載しています。

数字ボタンの右側と下側に印刷された機能が使えるのは、ラジオ放送局名の編集やMD編集で文字入力が可能なときです。使うときは、必要なボタンをくり返し押します。

- FUNCTIONボタンを押すごとに音源が切り換わります。
- 本機には、本体、リモコンいずれのボタンでもできる操作や、リモコンのボタンでしかできない操作があります。この説明書では、使えるボタンを、各操作説明の図で示しています。
- 本体に直射日光や照明器具の強い光が当たっていたり、本体とリモコンの間に障害物があると、正しく動作しません。

## 電源を入れるには

POWER ⏻ STANDBY / ONボタン(リモコンではPOWERボタン)を押す。

以下のボタンを押したときも電源が入ります。

- TAPE ◀▶：テープが入っていれば再生が始まります。
- TUNER/BAND：最後に聞いていた放送局を受信します。
- CD ▶▶ II：CDが入っていれば再生が始まります。
- MD ▶▶ II：MDが入っていれば再生が始まります。
- AUX/USB/D-IN：つないだ機器の再生音を聞ける状態になります。
- MD ▲：MDが入っていれば排出されます。音源はMDになります。またMDをMD挿入口へ入れたときも電源が入ります(ECO OFF のときのみ)。
- CD ▲：CDトレイが開きます。音源はCDになります。

### ご注意

電源が入ったとき、音源や音量表示などが約4秒間交互に表示されます。その間は本機の操作ができません。

## 電源を切るには

使い終わったら、POWERボタンを押します。

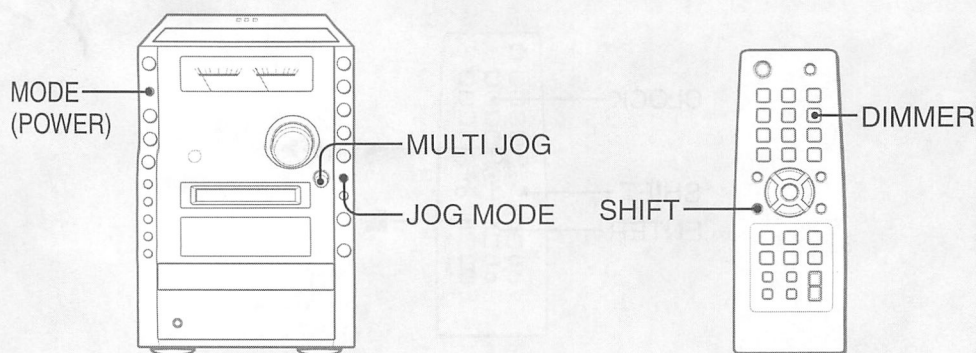
安全のため、使い終わったら電源を切ってください。

## ヘッドホンで聞くとときは

PHONES端子にステレオミニプラグ(φ3.5mm)付きのヘッドホンをつなぎます。ヘッドホンをつなぐとスピーカーからは音が聞こえなくなります。



# 窓の明るさと色の調節/省電力モード



## 窓の明るさを変える

表示窓とレベルメーター窓の明るさを、「DIMMER OFF」と「DIMMER ON」の2段階に調節できます。

- 1 JOG MODEボタンをくり返し押し、「DIMMER」を表示させる
- 2 6秒以内にMULTI JOGつまみを回し、「DIMMER OFF」か「DIMMER ON」を選ぶ  
「DIMMER OFF」が通常の明るさで、「DIMMER ON」を選ぶと暗くなります。

リモコンで調節するときは、SHIFT + DIMMERボタンをくり返し押します。

## レベルメーター窓の色を変える

レベルメーター窓の色を「B-LIGHT 1」、「B-LIGHT 2」、「B-LIGHT 3」、「B-LIGHT OFF」の4つの中から選ぶことができます。

- 1 JOG MODEボタンをくり返し押し、「B-LIGHT」を表示させる
- 2 6秒以内にMULTI JOGつまみを回し、希望の色を選ぶ  
「B-LIGHT OFF」を選ぶと照明が消えます。

## 省電力モードにする

本機は、電源が切れているときの消費電力(待機消費電力\*)を抑えるために省電力モードにすることができます。省電力モードにするときは、「ECO ON」を、しないときは、「ECO OFF」を選びます。

### 省電力モード(ECO ON)にすると

- 電源を切ったとき(待機時)、表示窓の全表示が消えます。
- ウィークリータイマー録音(56ページ)により電源が入ると、表示窓とレベルメーター窓の明るさがDIMMER ONの状態になります。

### 省電力モードにするには

MODE (POWER) ボタンをくり返し押し、「ECO ON」を選ぶ

省電力モードにしないときは、「ECO OFF」を選びます。

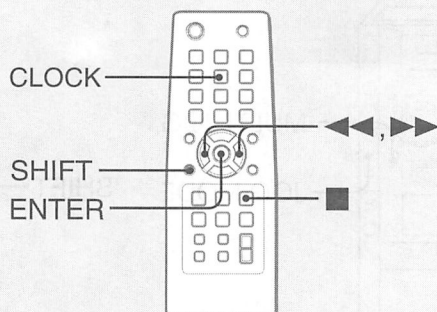
### 本機の待機消費電力\*について

ECO OFF : 約 17 W

ECO ON : 約 0.5 W

\*本機は、電源を切った状態でも時計やタイマー、プリセットした放送局の内容を保持し、リモコンの操作ですぐに電源が入るように、電気回路に電流が流れています。このときに消費される電力を待機消費電力といいます。

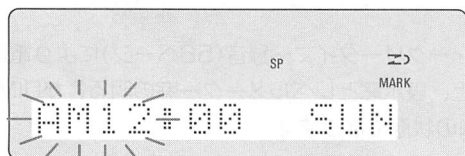
# 時計を合わせる



電源コードをつなぐと時計表示が点滅します。  
最初に時計を合わせましょう。

## 1 リモコンのSHIFT+CLOCKボタンを押す

省電力モード(ECO ON)のときや電源が入っているときに、一度合わせた時刻を変えるには、SHIFT+CLOCKボタンを2回押してください。



## 2 ◀◀または▶▶ボタンを押し、「時」を合わせ、ENTERボタンを押す

- 本体のMULTIJOGつまみを回して合わせることもできます。(下記の「分」と「曜日」も合わせることができます。)

## 3 ◀◀または▶▶ボタンを押し、「分」を合わせ、ENTERボタンを押す

## 4 ◀◀または▶▶ボタンを押し、「曜日」を合わせ、ENTERボタンを押す

SUN(日)、MON(月)、TUE(火)、WED(水)、THU(木)、FRI(金)、SAT(土)の中から選んでください。

00秒から時計が動き始めます。

### 他の表示のときに時計を見るには

リモコンのSHIFT+CLOCKボタンを押します。  
約6秒間時刻を表示したあと、元の表示に戻ります。  
ただし録音中は時刻を表示しません。

### 24時間表示にするには

時計を合わせている間(手順1から4までの間)に■ボタンを押します。押すたびに12時間表示と24時間表示が切りかわります。

### 12時間表示にしたときは

正午の12時は「PM 12:00」、真夜中の12時は「AM 12:00」と表示されます。

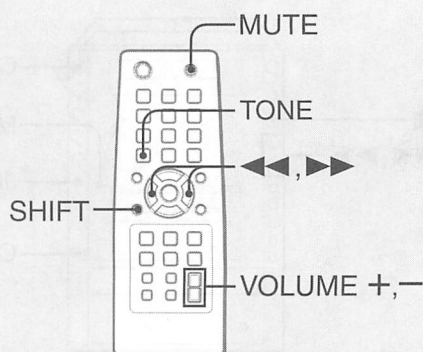
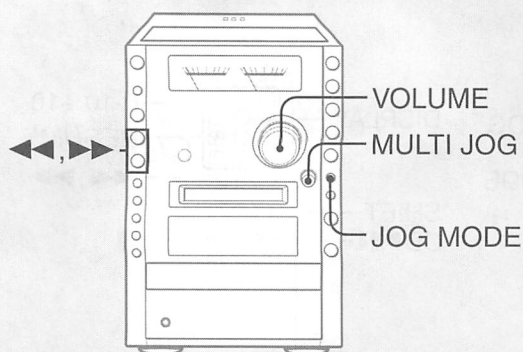
### 本体で時計を合わせるには

電源が切れているときにMULTI JOGつまみを押します(省電力モードのときは2回押します)。あとは手順2から4までと同じように、MULTI JOGつまみを回して(あるいは◀◀または▶▶ボタンを押して)、「時」、「分」、「曜日」を合わせ、MULTI JOGつまみを押して決定させてください。

### 時計表示が点滅しているときは

停電や、電源コードの抜き差しにより、時計が一時止まっていたことを示しています。時計を合わせ直してください。

# 好みの音に合わせる



## 音量を調節する

本体のVOLUMEつまみを回すか、リモコンのVOLUME +または-ボタンを押す

音量レベルは0からMAX(41)まで調節できます。音量レベルを19以上にして電源を切ると、次に電源を入れるときは、自動的に音量レベルが18になります。

## MUTE (ミュート)

スピーカーやヘッドフォンから出る音を消すことができます。全ての音源で可能です。

リモコンのMUTEボタンを押す

「MUTE」が点灯して、音が消えます。

MUTEを取り消すには

リモコンのMUTEボタンを押し、「MUTE」を消灯させます。

音量レベルを上げてもMUTEは取り消されません。

## 音質(低音／中音／高音)を調節する

1 JOG MODEボタンをくり返し押し、調節する音質を表示させる

BASS：低音を調節する

MIDDLE：中音を調節する

TREBLE：高音を調節する

2 6秒以内にMULTI JOGつまみを回すか、◀◀または▶▶ボタンを押して音質を調節する

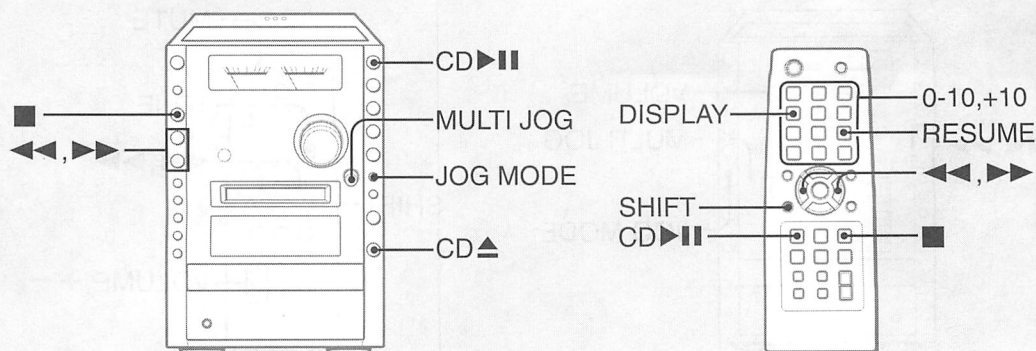
音質は-5から+5まで調節できます。

リモコンで調節するときは、SHIFT+TONEボタンを押して調節する音質を表示させてから、6秒以内に◀◀または▶▶ボタンを押して調節します。

## ご注意

- 低音が強調されたCDやMD、テープにBASSを働かせると、低音が歪むことがあります。そのときはBASSレベルを「±0」にしてください。
- MDやテープに録音するときに音量を変えても録音される音には影響しません。また、音質(BASS、MIDDLE、TREBLE)を調節しても、録音される音にその効果は働きません。

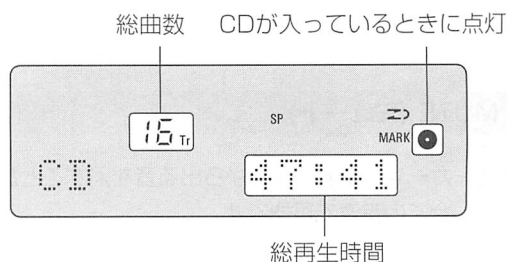
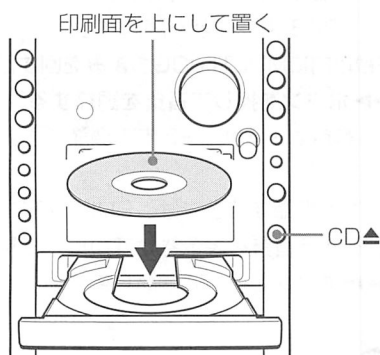
# CDを聞く



## 1 CD▶II ボタンを押してCDを選び、CDを入れる

CD▲ボタンを押し、トレイを開けてCDを入れたら、もう一度CD▲ボタンを押して閉めます。

- シングルCD(8cmCD)は、トレイ内側の円に合わせてのせてください。



ディスクが回転し、「READING」を表示した後、総曲数と総再生時間を表示します。

## 2 CD▶II ボタンを押す

再生が始まります。

曲番と再生中の曲の経過時間が表示されます。

### アドバイス

CDがすでに入っているときは、CD▶II ボタンを押すだけで電源が入り、再生が始まります。

再生を止める	■ ボタンを押す
一時停止する	CD▶▶ ボタンを押す もう一度押すと再生が始まる
曲を選ぶ	◀◀または▶▶ ボタンをくり返し 押す
早送り、早戻しする	再生中または一時停止中に◀◀ま たは▶▶ ボタンを押し続け、聞か ないところで指を離す

## CD-R/RWの再生について

本機は、CD-R/RW録音機器で作成したCD-R/RWディスクの再生も可能です。

ただし、再生において、録音された機器とCD-R/RWディスクとの関係で不具合を生じることがまれにあります。

- CD-R/RWディスクの印刷面および記録面にはシールやラベルなどを貼らないでください。故障の原因になることがあります。
- 未記録のCD-R/RWディスクを入れないでください。ディスクの読み込みに時間がかかることがあり、誤って回転中にディスクを取り出そうとした場合、ディスクを傷めるおそれがあります。

## 表示を切り換えるには

CDの残り時間などを確かめることができます。  
リモコンのSHIFT+DISPLAYボタンを押します。  
詳しくは64ページをご覧ください。

## 聞きたい曲から再生を始める(ダイレクト選曲)

リモコンの数字ボタン(0-10、+10)で曲を選ぶ  
選んだ曲から再生が始まります。

例)

10曲目を選ぶとき：10のボタンを押す

23曲目を選ぶとき：+10、+10、3の順にボタンを押す

## アドバイス

+10ボタンを押したときは、6秒以内に次の数字ボタンを押します。

## 前回止めた曲から再生を始める(レジューム)

前回、■ ボタンを押して停止した曲の最初から再生を始めるように設定することができます。

- 1 JOG MODEボタンをくり返し押し、「RESUME」を表示させる
- 2 6秒以内にMULTI JOGつまみを回し、「RESUME ON」を選ぶ  
「RESUME」が、点灯します。  
解除するには「RESUME OFF」を選びます。

リモコンで操作するときは、SHIFT + RESUMEボタンをくり返し押します。

## ご注意

- レジューム機能とランダム再生を同時に選ぶことはできません。はじめに選んだ方が取り消されます。
- トレイを開いたあとに、または、曲を選んだあとに再生を再開した場合、レジューム機能は働きません。

## ご注意

- 特殊形状のCDは使えません。ハート型や八角形などのCDは再生できません。本機の故障の原因になります。
- 次のようなCDを使わないでください。CDが取り出せなくなったり、本機の故障の原因となることがあります。
  - ディスク面に貼ったセロハンテープやレンタル用のラベル、シールなどから「のり」がはみ出しているCD
  - ディスク面にラベルやセロハンテープ、シールなどをはがしたあとがあるCD

- CDが入っているときに本体を傾けないでください。CDを傷つけることがあります。
- CDを重ねて載せないでください。
- テレビやラジオのそばでCDを再生すると、雑音が入ったりテレビの画面が乱れたりすることがあります。この場合は、テレビやラジオから本機を離してください。

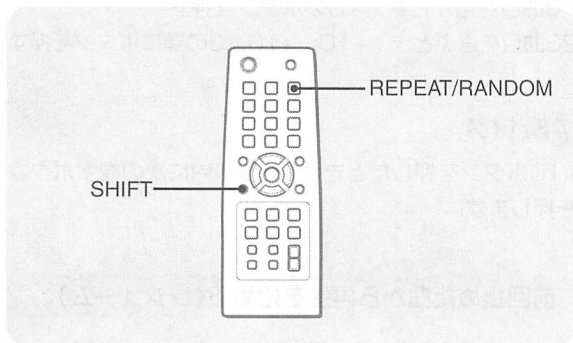
## 再生をくり返す<リピート再生>/ 曲順を変えて再生する<ランダム再生>

### リピート再生

CDをくり返し再生します。

### ランダム再生

CDの曲番に関係なく、毎回異なった曲順で再生します。



## リモコンのSHIFT+REPEAT/RANDOMボタンをくり返し押す

押すごとに、次のように切り換わります。

- 1 1 : 1曲リピート再生する
- 2 : 全曲リピート再生する
- 3 RANDOM : ランダム再生する
- 4 RANDOMと : ランダム・リピート再生する
- 5 通常表示 : ランダム再生/リピート再生を取り消す

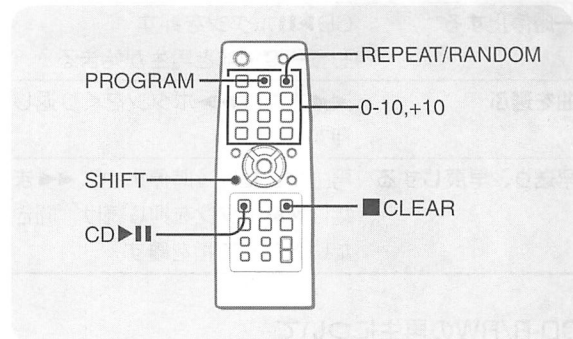
本体で操作するときは、JOG MODEボタンをくり返し押して「PLAY MODE」を表示させてから、6秒以内にMULTI JOGつまみを回します。

### ご注意

- ・ランダム再生中に<前>ボタンで前の曲に戻すことはできません。
- ・ランダム再生中にリモコンの数字ボタンで曲を選ぶと、ランダム再生は取り消されます。
- ・プログラムした曲のランダム再生はできません。
- ・レジューム機能とランダム再生を同時に選ぶことはできません。はじめに選んだ方が取り消されます。

## 好みの順に再生する<プログラム再生>

聞きたい曲を30曲まで選んで、好きな順で聞くことができます。



## 1 停止中にリモコンのSHIFT+PROGRAMボタンを押す

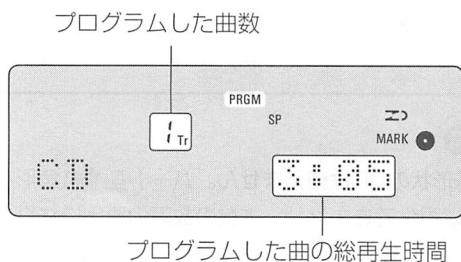
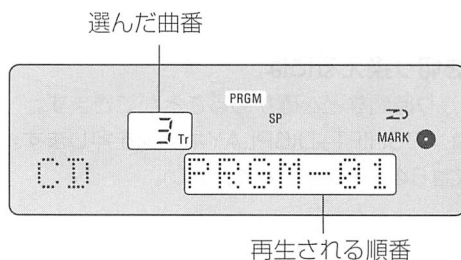
「PRGM」が点灯します。

## 2 数字ボタンで聞きたい順に曲を選ぶ

例)

10曲目を選ぶとき : 10のボタンを押す

23曲目を選ぶとき : +10、+10、3の順にボタンを押す



選んだ曲が順番にプログラムされます。  
続けて次の曲を選びます。



### 3 CD▶IIボタンを押し、再生を始める

#### プログラムした曲順を確かめるには

停止中に◀◀または▶▶ボタンをくり返し押します。

#### 曲を追加するには

停止中に手順2の操作をします。

プログラムの最後に追加されます。

#### プログラムの内容を取り消すには

停止中に■CLEARボタンを押します。

#### プログラムした曲をくり返し再生するには

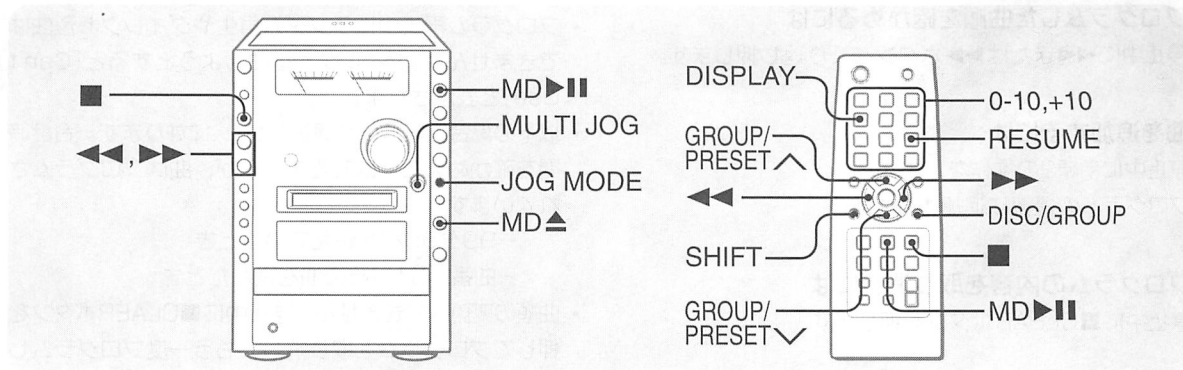
リモコンのSHIFT+REPEAT/RANDOMボタンを押し、「☞」を表示させます。

- 1曲リピート再生を選ぶことはできません。

#### 注意

- 31曲目をプログラムしようとするすると「PRGM Full」と表示されます。
- プログラム再生中にランダム再生やダイレクト選曲はできません。(ダイレクト選曲しようとするすると「Can't Use」と表示されます。)
- 以下の場合、総再生時間表示が---:--になります。合計時間を確かめることはできませんが、曲はプログラムされています。
  - 99分59秒を超えているとき
  - 曲番が31以降の曲を選んだとき
- 曲順の変更はできません。停止中に■CLAERボタンを押してプログラムを取り消し、もう一度プログラムし直してください。

# MDを聞く



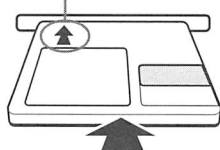
本機はMDグループ機能、MDLP(MD長時間録音/再生モード)に対応しています。

MDの中にグループがある場合、グループ内の曲だけを再生したり、LP2(2倍長時間ステレオ録音モード)やLP4(4倍長時間ステレオ録音モード)で録音された曲を再生することができます。

あらかじめ電源を入れておきます。

## 1 MD▶|| ボタンを押してMDを選び、MDを入れる

挿入方向マークの向きに

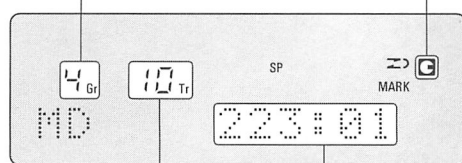


ディスク中央をゆっくり押す

ラベル面を上にして

MDの総グループ数

MDが入っているときに点灯



MDの総曲数

MDの総再生時間

「READING」を表示した後、総曲数と総再生時間を表示します。

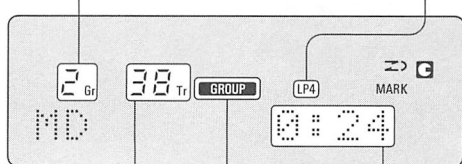
## 2 MD▶|| ボタンを押す

再生が始まります。

曲番と再生中の曲の経過時間が表示されます。

再生中の曲のグループ番号

再生中の曲の録音モード



再生中の曲番

MDの再生モード

曲の経過時間

### アドバイス

- ECO OFF のときのみ、MDを入れると自動的に電源が入ります。
- MDがすでに入っているときは、MD▶|| ボタンを押すだけで電源が入り、再生が始まります。
- 2倍/4倍長時間録音された曲を再生すると、表示窓にそれぞれ「LP2」、「LP4」が表示されます。また、通常のステレオ音声で録音された曲は「SP」、モノラル音声で録音された曲は「MONO」が表示されます。

### ご注意

- MDを入れるときは、MDの挿入方向マークの向きに注意してください。向きを誤ると、MDが傷ついたり故障の原因になることがあります。
- 取り出し中にMDを押さえるなどして力を加えると、次にMDを入れようとしたとき、MDが入らなくなることがあります。いったん電源を切って電源コードを抜き、再びコンセントにつなぐと正常に戻ります。

再生を止める	■ ボタンを押す
一時停止する	MD▶▶ ボタンを押す もう一度押すと再生が始まる
曲を選ぶ	◀◀または▶▶ボタンをくり返し 押す
早送り、早戻しする	再生中または一時停止中に◀◀ま たは▶▶ボタンを押し続け、聞き たいところで指を離す
MDを取り出す	MD▲ボタンを押す

### 表示を切り換えるには

MDの残り時間などを確かめることができます。  
リモコンのSHIFT+DISPLAYボタンを押します。  
詳しくは64ページをご覧ください。

## グループのあるMDを再生する

### ディスク再生モード

グループに関係なく、MDに収録されている曲すべてを再生します。

### グループ再生モード

グループを選んで再生します。グループ内の曲だけでランダム再生やリピート再生、プログラム再生をすることができます。

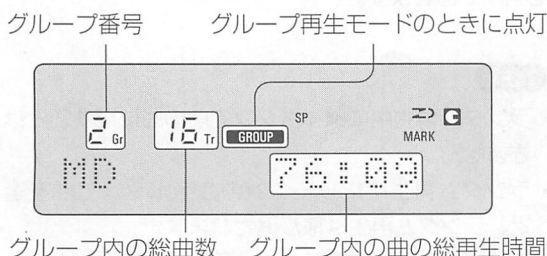
### MDの再生モードを選ぶには

リモコンのDISC/GROUPボタンをくり返し押し、グループ再生モードを選ぶときは「GROUP」を表示させ、ディスク再生モードを選ぶときは「GROUP」を消灯させます。

「GROUP」が表示されていないときは、ディスク再生モードです。

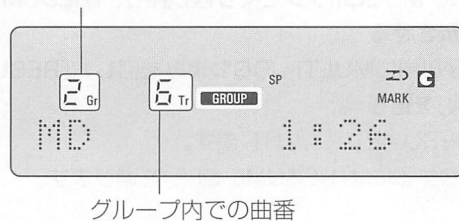
### グループ再生モード表示窓

停止中：



再生中：

再生中の曲のグループ番号



### グループを選ぶには

MULTI JOGつまみを回すか、リモコンのGROUP/PRESET ▲または▼ボタンをくり返し押します。

### ご注意

- グループ再生モードを選んでいるときは、グループに入っている曲しか選べません。グループに入っていない曲を再生したいときには、ディスク再生モードを選んでください。
- グループの無いMDはグループ再生モードを選ぶことができません。
- 曲が記録されていないグループを選ぶことはできません。

### 聞きたい曲から再生を始める(ダイレクト選曲)

リモコンの数字ボタン(0-10、+10)で曲番を選ぶ  
選んだ曲から再生が始まります。

例)

10曲目を選ぶとき：10のボタンを押す

23曲目を選ぶとき：+10、+10、3の順にボタンを押す

### アドバイス

+10ボタンを押したときは、6秒以内に次の数字ボタンを押します。

### MDを2倍速で聞く

再生中にMD▶▶ボタンを2秒以上押す

通常の2倍の速さで再生します。

元に戻すには、もう一度MD▶▶ボタンを2秒以上押します。

## 前回止めた曲から再生を始める(レジューム)

前回、■ボタンを押して停止した曲の最初から再生を始めるように設定することができます。

- 1 JOG MODEボタンをくり返し押し、「RESUME」を表示させる
- 2 6秒以内にMULTI JOGつまみを回し、「RESUME ON」を選ぶ  
「RESUME」が、点灯します。  
解除するには「RESUME OFF」を選びます。

リモコンで操作するときは、SHIFT + RESUMEボタンをくり返し押します。

### ご注意

- レジューム機能とランダム再生を同時に選ぶことはできません。はじめに選んだ方が取り消されます。
- トレーを開いたあとに、または、曲を選んだあとに再生を再開した場合、レジューム機能は動きません。ディスク再生モード/グループ再生モードを切り換えたときやMD編集を行ったときも、レジューム機能は動きません。

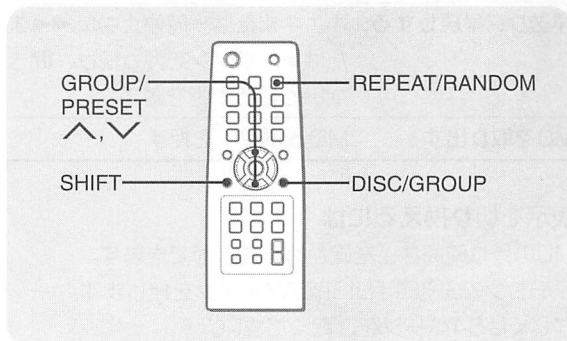
## 再生をくり返す<リピート再生>/ 曲順を変えて再生する<ランダム再生>

### リピート再生

MDをくり返し再生します。

### ランダム再生

MDの曲番に関係なく、毎回異なった曲順で再生します。



## リモコンのSHIFT+REPEAT/RANDOMボタンをくり返し押す

押すごとに、次のように切り換わります。

- 1 ⇐ 1 : 1曲リピート再生する
- 2 ⇐ : 全曲リピート再生する
- 3 RANDOM : ランダム再生する
- 4 RANDOMと⇐ : ランダム・リピート再生する
- 5 通常表示 : ランダム再生/リピート再生を取り消す

本体で操作するときは、JOG MODEボタンをくり返し押して「PLAY MODE」を表示させてから、6秒以内にMULTI JOGつまみを回します。

## グループ内の曲だけをリピート/ランダム再生するには

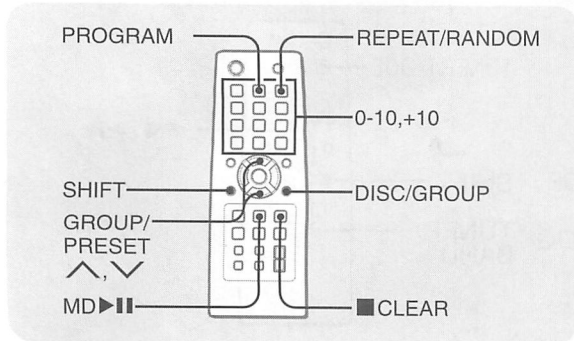
あらかじめDISC/GROUPボタンを押して「GROUP」を表示させてから、リモコンのGROUP/PRESET ▲、▼ボタンまたは本体のMULTI JOGつまみでグループを選んでおきます。

### ご注意

- ランダム再生中に◀◀ボタンで前の曲に戻すことはできません。
- ランダム再生中にリモコンの数字ボタンで曲を選ぶと、ランダム再生は取り消されます。
- プログラムした曲のランダム再生はできません。
- レジューム機能とランダム再生を同時に選ぶことはできません。はじめに選んだ方が取り消されます。

## 好みの順に再生する<プログラム再生>

聞きたい曲を30曲まで選んで、好きな順で聞くことができます。



### 1 停止中にリモコンのSHIFT+PROGRAMボタンを押す

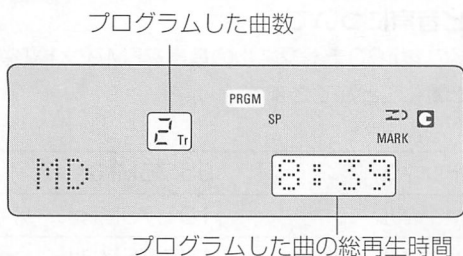
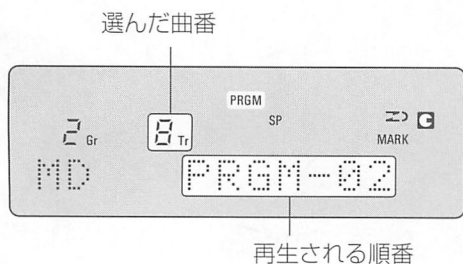
「PRGM」が点灯します

### 2 数字ボタンで聞きたい順に曲を選ぶ

例)

10曲目を選ぶとき：10のボタンを押す

23曲目を選ぶとき：+10、+10、3の順にボタンを押す



選んだ曲が順番にプログラムされます。  
続けて次の曲を選びます。

### 3 MD▶||ボタンを押し、再生を始める

グループ内の曲だけをプログラム再生するには  
あらかじめDISC/GROUPボタンを押して「GROUP」を  
表示させてから、リモコンのGROUP/PRESET ▲、  
▼ボタンまたはMULTI JOGつまみでグループを選ん  
でおきます。

プログラムした曲順を確認するには  
停止中に◀◀または▶▶ボタンをくり返し押します。

曲を追加するには  
停止中に手順2の操作をします。  
プログラムの最後に追加されます。

プログラムの内容を取り消すには  
停止中に■CLEARボタンを押します。

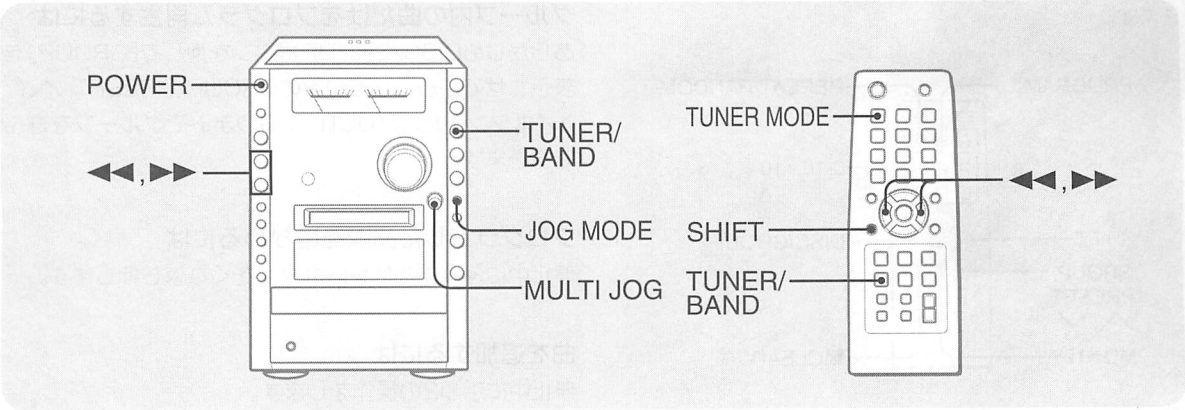
プログラムした曲をくり返し再生するには  
リモコンのSHIFT+REPEAT/RANDOMボタンを押  
し、「G」を表示させます。

- 1曲リピート再生を選ぶことはできません。

#### ご注意

- 31曲目をプログラムしようとするとき「PRGM Full」と表示されます。
- プログラム再生中にランダム再生やダイレクト選曲はできません。(ダイレクト選曲しようとするとき「Can't Use」と表示されます。)
- プログラムした曲の総再生時間が999分59秒を越えているときは、表示が--:--になります。合計時間を確認することはできませんが、曲はプログラムされています。
- 曲順の変更はできません。停止中に■CLEARボタンを押してプログラムを取り消し、もう一度プログラムし直してください。

# ラジオを聞く

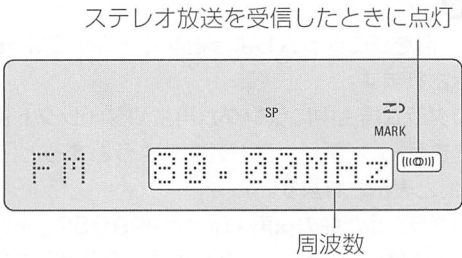


FM放送はステレオで受信できます。

## 1 TUNER/BANDボタンをくり返し押し、FMまたはAMを選ぶ

## 2 放送局を選ぶ

◀◀または▶▶ボタンを押し続け、周波数表示が動き始めたら指を離します。放送を受信すると自動的に止まります。途中で止めるときは、もう一度◀◀または▶▶ボタンを押します。



自動受信できなかった放送局を選ぶには、◀◀または▶▶ボタンをくり返し押します。

### 受信状態が悪いときは

- AM放送のとき：アンテナを本体から離し、雑音が少ない方向へ向けます。
- FM放送のとき：アンテナをまっすぐに伸ばしたまま、向きをかえます。それでも雑音が多いときは屋外アンテナを接続してください。(21ページ参照)

### テレビ音声について

テレビの1から3チャンネルの音声をFMバンドの次の周波数で聞くことができます。

1チャンネル	95.75MHz
2チャンネル	101.75MHz
3チャンネル	107.75MHz

ステレオ放送はモノラル音声で、2か国語音声は主音声で受信します。



## FMステレオ放送の雑音を減らすには

リモコンのSHIFT+TUNER MODEボタンを押し、「TUNER MONO」と「MONO」を表示させます。音声はモノラルになりますが、雑音が減り、聞きやすくなります。

ステレオ音声に戻すときは、もう一度同じ操作をして、「AUTO STEREO」を表示させます。

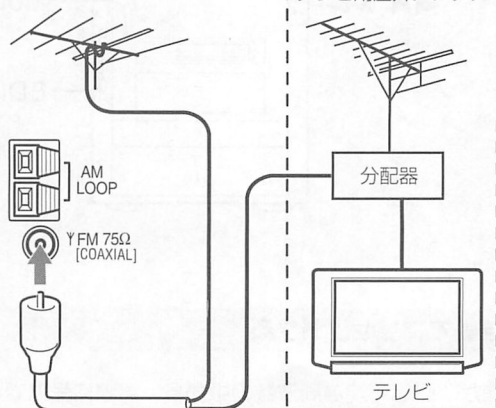
本体で操作するときは、JOG MODEボタンをくり返し押し、「AUTO STEREO」が表示されたら、6秒以内にMULTI JOGつまみを回して「TUNER MONO」と「MONO」を表示させます。

## FM用屋外アンテナを接続する

FM放送をより良く受信するには、市販のFM専用屋外アンテナを設置するか、またはテレビのVHFアンテナと共用してください。▼FM75Ω端子につなぐ際には、必要に応じてアダプターを使ってください。

FM用屋外アンテナ

テレビ用屋外アンテナ



付属のアンテナは外してください。

## AMの受信周波数の切り換え単位(ステップ周波数)について

本機は、AM放送のステップ周波数を日本国内用に9kHzに設定してあります。

本体のTUNER/BANDボタンを押しながらPOWERボタンを押すと、このステップ周波数が10kHzに変更され、正しく放送が受信できなくなります。

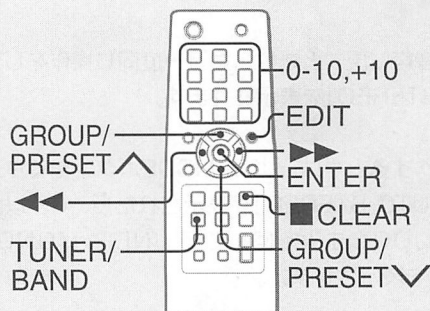
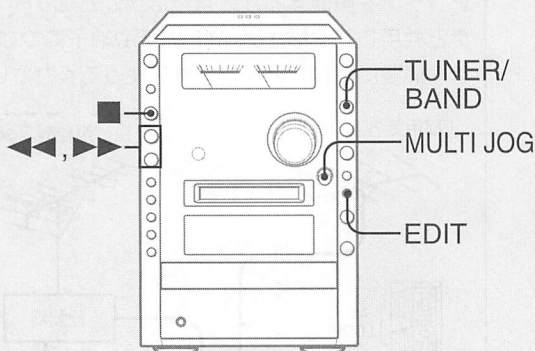
9kHzに戻すには、もう一度同じ操作をします。

- ステップ周波数を変更すると、プリセットした放送局はFM、AMともすべて取り消されます。

# 放送局を記憶させる <プリセット>

FM, AM各放送局で最大20局、合わせて32局まで記憶させることができます。

一度記憶させておけば、簡単な操作で選局できます。



## 自動でプリセットする

本機が、受信可能な周波数の中から、実際に受信できた局を自動的に記憶します。

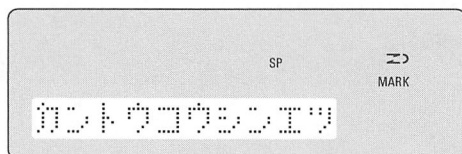
受信中のバンドに、すでにプリセットされている放送局がある場合は、すべて取り消されます。

**1** TUNER/BANDボタンを押し、「FM」または「AM」を選ぶ

**2** EDITボタンをくり返し押し、「Auto Set ?」を表示させる

**3** 6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

地域の名前が表示されます。



**4** ◀◀または▶▶ボタンを押して、お住まいの地域名を選ぶ

「ホッカイドウ」(北海道)

「トウホク」(東北)

「カントウコウシンエツ」(関東甲信越)

「チュウブ」(中部)

「キンキ」(近畿)

「チュウゴク」(中国)

「シコク」(四国)

「キュウシュウ」(九州)

• MULTI JOGつまみで選ぶこともできます。

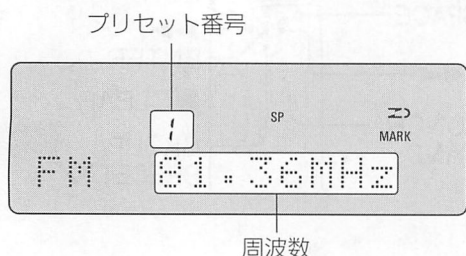
**5** MULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

本機が、手順1で選んだバンド(FMまたはAM)の受信できる局を低い周波数から自動的に探し、受信するとその局を記憶します。記憶した局にはプリセット番号が割り当てられます。プリセットが終了すると、最初にプリセットした局を受信します。

本機にあらかじめ登録されている放送局名(72ページ)と受信周波数が一致した場合は、その放送局名も記憶されます。

## 手動でプリセットする

- 1 記憶させたい放送局を選ぶ  
TUNER/BANDボタンを押してFMまたはAMを選び、◀◀または▶▶ボタンで放送局を選びます。
- 2 MULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す  
選んだ放送局を、FMまたはAMそれぞれ、プリセット番号1から順に記憶します。



- 3 手順1、2をくり返し、希望の放送局を記憶する

## 記憶させた放送局を受信する

- 1 TUNER/BANDボタンでFMまたはAMを選ぶ
- 2 MULTI JOGつまみを回すか、リモコンのGROUP/PRESET へまたは∨ボタンをくり返し押す  
プリセット番号順に選局されます。

### プリセット番号がわかっているときは

TUNER/BANDボタンでFMまたはAMを選び、リモコンの数字ボタンで聞きたい放送局のプリセット番号を選びます。

例)

プリセット番号15の放送局を選ぶとき：+10、5の順にボタンを押す

### アドバイス

+10ボタンを押したときは、6秒以内に次の数字ボタンを押します。

## 記憶させた放送局を取り消す

- 1 取り消したい放送局のプリセット番号を選ぶ
- 2 ■CLEARボタンを押し、6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す  
選んだ放送局が取り消され、その番号以降の放送局のプリセット番号が1つずつくり上がります。

### ご注意

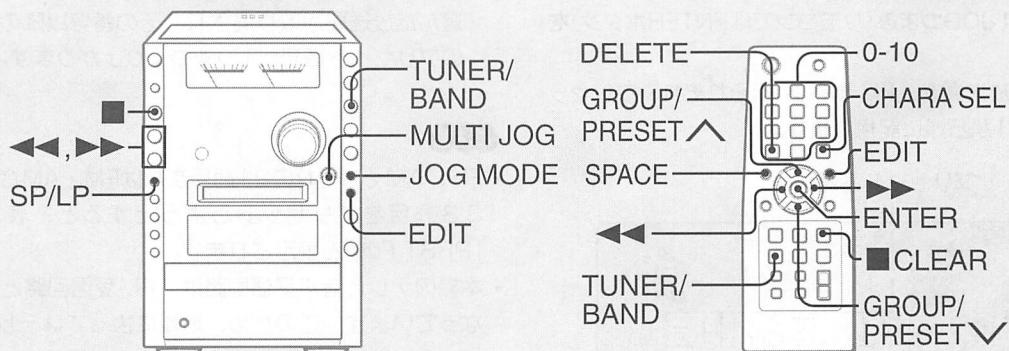
- FM、AMそれぞれの21局目またはFM、AM合わせた33局目をプリセットしようとする時、表示窓に「PRST Full」と表示されます。
- 本機のテレビ音声受信回路は、FM受信回路と兼用になっています。このため、地域によってはテレビの2チャンネルまたは3チャンネルの音声にFM放送が混信して聞こえることがあります。
- 停電や電源コードを抜いた状態が12時間以上続くと、記憶させた放送局が取り消されます。そのようなときは、もう一度プリセットし直してください。

# 放送局名を付ける

次の場合、プリセットした放送局に自分で放送局名を付けることができます。

- 自動プリセットで放送局名が付かなかった場合
- 手動でプリセットした場合

自動プリセットで自動的に付けられた放送局名を変更することもできます。



## 1 プリセットしてある放送局の中で名前を付けたい放送局を受信する

TUNER/BANDボタンを押してFMまたはAMを選び、MULTI JOGつまみあるいはリモコンのGROUP/PRESET ^、v ボタン、または数字ボタンでプリセットした放送局を受信します。

## 2 EDIT ボタンをくり返し押して「FM (AM) Title ?」を表示させ、6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

## 3 <<または>>ボタンを押して放送局名または「USER Title?」を選ぶ

放送局名の候補が表示されます(①～③)。候補の中に希望の局名がないときは、4を選び好きな放送局名を付けます。

### ① 周波数に合った放送局名

無い場合は表示されません。

### ② 別の地域の周波数に合った放送局名

無い場合は表示されません。

### ③ NHK

### ④ USER Title

すでに付いている放送局名を変更するときや、好きな放送局名を付けたいときに選びます。

- MULTI JOGつまみで選ぶこともできます。

## 4 MULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

### ①～③を選んだ場合：

選んだ放送局名が登録され、編集作業は終了し、「Complete」が表示されます。

### ④を選んだ場合：

手順5に進みます。

## 5 新しく放送局名を付ける場合： 手順6に進む

すでに付いている放送局名を変更する場合：◀◀または▶▶ボタンで編集したい文字を選んでから次の手順に進む

## 6 JOG MODEボタンをくり返し押して 文字の種類を選ぶ

押すごとに次のように切り換わります。

- A: アルファベット大文字
- a: アルファベット小文字
- 0: 数字・記号
- ア: カタカナ

### 入力できる文字

アルファベット大文字: A~Z

アルファベット小文字: a~z

数字: 0~9

記号: ! " # \$ % & ' ( ) \* + , - . / : ; < = > ? @  
\_

カタカナ: ア〜ン、アイウエオヤユヨツ〜°

リモコンで選ぶときは、CHARA SELボタンを押します。そのとき、a: アルファベット小文字は表示されません。小文字を入力するときも「A」を表示させます。また記号を入力するときも「A」を表示させます。

## 7 文字を入力する

MULTI JOGつまみを回すか、リモコンの文字が割り当てられているボタン(41ページ)をくり返し押して希望の文字を表示させます。手順5から7の操作中、1分間何もしないと文字入力状態から通常状態に戻ります。この場合は、手順2からやり直してください。

## 8 ▶▶ボタンを押す

次の文字が入力できる状態になります。

## 9 手順5から8をくり返す

登録できる文字数は、最大で10文字です。

途中で編集をやめるときは、■ ボタンを押します。

## 10 MULTI JOGつまみ(リモコンでは ENTERボタン)を押す

入力した放送局名が登録され「Complete」が表示されます。

### 入力中に文字を修正するときは 文字を消すとき

◀◀または▶▶ボタンで消したい文字を点滅させ、本体のEDITボタンまたはリモコンのDELETEボタンを押します。

### 文字と文字の間に空白(スペース)を挿入するとき

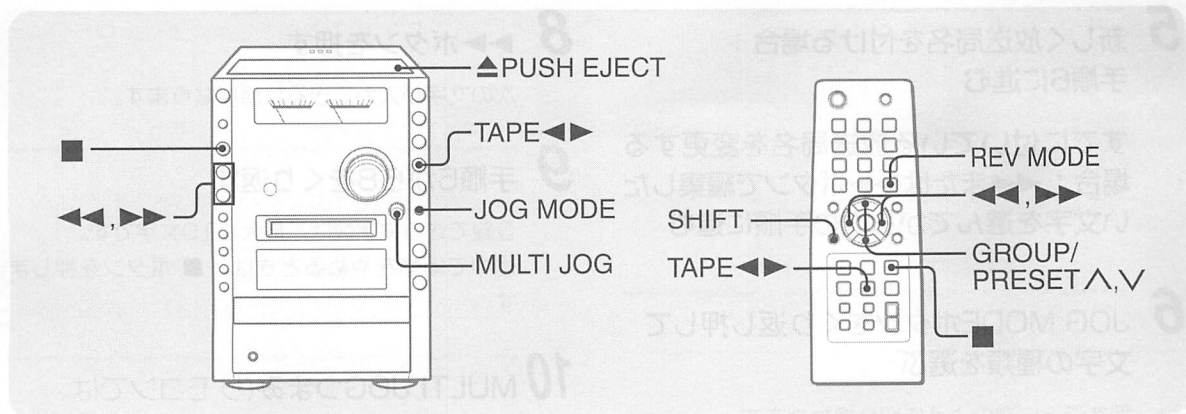
◀◀または▶▶ボタンでスペースを挿入する後ろの文字を点滅させ、本体のSP/LPボタンまたはリモコンのSPACEボタンを押します。

### 文字と文字の間に文字を挿入するとき

リモコンで行うときは、挿入する後ろの文字を点滅させてから文字を入力すると、自動的に文字が挿入されます。本体で行うときは、初めに空白(スペース)を挿入してから、その空白に文字を入力してください。



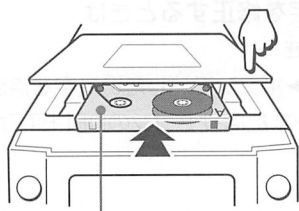
# テープを聞く



## 1 テープを入れる

テープの見える側を奥に、聞きたい面を上に向けてカセットを入れます。

① ▲PUSH EJECTを押す



② 聞きたい面を上に向けてテープを入れる

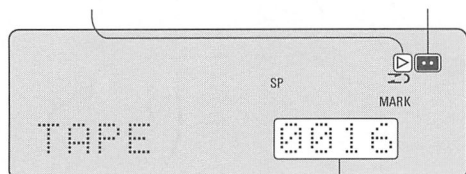
③ テープを入れたら、▲PUSH EJECTを押してカセットホルダーを閉める。

## 2 TAPE ◀▶ ボタンを押す

テープの上面の再生が始まります。

裏面を再生したいときは、もう一度ボタンを押します。

再生面が上面のとき点灯    テープが入っているときに点灯



テープカウンター

### アドバイス

カセットがすでに入っているときは、TAPE ◀▶ ボタンを押すだけで電源が入り再生が始まります。



テープを止める	■ ボタンを押す
早送りする	再生面が▷のとき：▶▶ ボタンを押す 再生面が◁のとき：◀◀ ボタンを押す
巻き戻す	再生面が▷のとき：◀◀ ボタンを押す 再生面が◁のとき：▶▶ ボタンを押す

## 再生できるテープは

ノーマルポジション(TYPE I) テープをお使いください。ハイポジション(TYPE II)テープやメタルポジション(TYPE IV)テープについては、再生はできますが高い音域が強調された音になります。

これを避けるためには(TAPE ◀▶ ボタンを押してテープを入れてから)MULTI JOG を右へ(時計回りに)回し、「SOFT」を表示させてください。音が調節されます。元に戻すには、MULTI JOG を左へ(時計と逆回りに)回し、「NORMAL」を表示させてください。リモコンのGROUP/PRESET ^, v ボタンでも「SOFT」と「NORMAL」を切り換えることができます。また、ファンクションが変わったり、カセットホルダーが開いたり、電源が切られると自動的にNORMALに戻ります。

## テープカウンターの見かた

テープカウンターは、再生や早送り、巻き戻しのめやすになります。

テープカウンターを「0000」に戻すには、停止中に■ ボタンを押します。カセットホルダーを開けたときも「0000」に戻ります。

## 片面再生／両面再生／連続再生を選ぶ

リモコンのSHIFT+REV MODEボタンをくり返し押し、テープの走行方法を選ぶ

- ①：テープの片面だけを再生する
- ②：テープの上面から裏面まで1回だけ再生する
- ③：両面をくり返し再生する

本体で選ぶときは、JOG MODEボタンをくり返し押して「REV MODE」を表示させてから、6秒以内にMULTI JOGつまみを回します。

## 曲の頭出しをする<ミュージックセンサー>

再生中の曲の頭出しや、次の曲の頭出しができます。再生中に◀◀または▶▶ ボタンを押します。

再生面が上面のとき(表示窓に▷が表示されているとき)：再生中の曲の頭に戻るには◀◀ ボタンを押します。次の曲の頭に移るには▶▶ ボタンを押します。  
再生面が裏面のとき(表示窓に◁が表示されているとき)：再生中の曲の頭に戻るには▶▶ ボタンを押します。次の曲の頭に移るには◀◀ ボタンを押します。

## ご注意

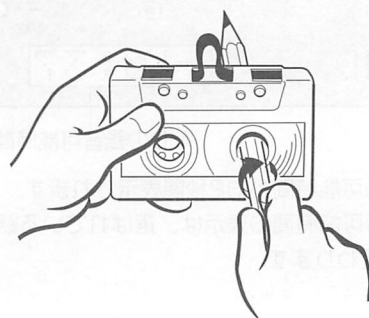
次のようなときはミュージックセンサーが正しく動きません。

- 曲と曲の間が4秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音が録音されているとき
- 小さい音が長く続く曲が録音されているとき
- 全体に録音レベルが低いとき

## カセットテープについて

### テープのたるみをとる

使う前にテープのたるみを取り除いてください。たるんでいるテープを使うと、テープが機械に巻き込まれて使えなくなることがあります。



### 長時間テープのご使用について

90分を超える長時間テープ(C-100、C-120など)はご使用にならないでください。

厚みが非常に薄く、こきざみな再生や早送り・巻き戻しをくり返すと、機械にテープが巻き込まれたり、テープが切れたりすることがあります。

## MD録音の前に

本機はMDグループ機能や高性能音声圧縮技術を使用したMDLP(MD長時間録音/再生モード)に対応しています。録音と同時にグループを作成したり、1枚のMDに通常の2倍または4倍の長さのステレオ録音ができます。また、CDからMDにデジタル録音するときは、倍速(2倍速または4倍速)で録音することができます。

### MDの録音モードについて

#### SP(通常ステレオ録音)

通常のステレオ録音です。

#### LP2(2倍長時間ステレオ録音)

MDに表記されている時間の2倍の長さまでステレオ録音できます。

#### LP4(4倍長時間ステレオ録音)

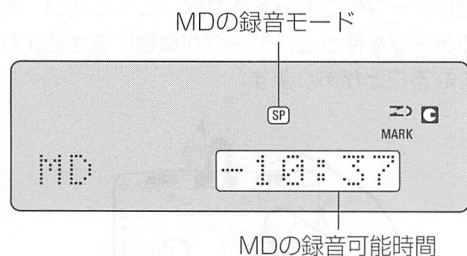
MDに表記されている時間の4倍の長さまでステレオ録音できます。

#### MONO(モノラル録音)

音声はモノラルになりますが、MDに表記されている時間の2倍の長さまで録音できます。

### 録音する前にMDの録音可能時間と録音モードを見るには

- 1 MDを入れ、リモコンのFUNCTIONボタンをくり返し押し、MD以外の音源に切り換えます。
- 2 リモコンのSHIFT+DISPLAYボタンを押します。(CD再生中やラジオ放送局の表示中は、SHIFT+DISPLAYボタンを2回押しください。)



MDの録音可能時間が約2秒間表示されます。

MDの録音可能時間の表示は、選ばれている録音モードによって変わります。

### アドバイス

- 1枚のMDに異なった録音モードを混在させて録音することができます。
- 選んだ録音モードは、電源を切っても記憶されています。
- LP2またはLP4で録音した場合、通常のステレオ録音に比べて音質に違いがあります。最良の音質で録音したいときは、SP(通常のステレオ録音)を選んでください。

### ご注意

- 異なったモードで録音された2つの曲をつなげること(コンバイン)はできません。
- モノラル録音した曲は、モノラル再生に対応していない機器では再生できません。
- LP2またはLP4で録音した曲は、MDLPに対応していない機器では再生できません。

### LP2、LP4で録音した曲について

LP2またはLP4で録音した曲には、曲名の最初に「LP:」が自動的に記録されます。

これは、MDLPに対応していない機器で再生されたときに「LP:」と表示して、再生できない理由を示すためのものです。

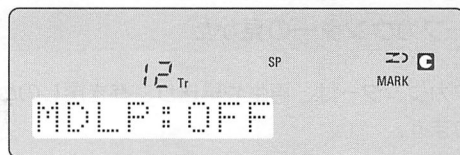
- 本機はMDLPに対応していますので、「LP:」は表示されません。

### LP2、LP4で録音した曲をMDLPに対応していない機器で再生しようとすると

曲名の最初に「LP:」が表示され、再生されますが音は出ません。

### 「LP:」が自動的に記録されないようにするには

リモコンのFUNCTIONボタンをくり返し押し、MDを選び、本体の■ボタンを押しながらSP/LPボタンを押します。「MDLP:OFF」と表示されます。



元に戻すには、もう一度同じ操作をして「MDLP:ON」を表示させます。

### アドバイス

曲名を消すと、自動的に記録された「LP:」も消えます。曲名の消し方は「曲名を消す<タイトルイレース>」(53ページ)をご覧ください。

### ご注意

- 録音した音源によっては、再生中にごくまれに瞬間的な雑音が出ることがあります。
- コンバインやディバイドなどの編集作業を行うと、つなぎ目やわけ目の部分でまれに雑音が出ることがあります。

## MDのグループ録音モードについて

本機では、録音の開始から終了までを1つのグループとして、録音と同時にグループを作成するモード(グループ録音モード)が搭載されています。

- 1 停止中にEDITボタンをくり返し押し、「Group REC?」を表示させて6秒以内のMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す
- 2 MULTI JOGつまみを回すか、◀◀または▶▶ボタンを押し、「Group:ON?」または「Group:OFF?」を表示させてMULTI JOGつまみを押す  
Group:ON : グループ録音モード  
Group:OFF : 通常録音モード(グループを作成せずに録音のみを行います)

### アドバイス

本機での初期設定は、Group:ON(グループ録音モード)になっています。

録音のあと自分で編集してグループを作成したいときは、上記の操作でGroup:OFF(通常録音モード)を選んでください。

## MDの曲番について

テープ・ラジオ・接続した機器から録音するとき、またはCDからマニュアル録音するときに、自動的に曲番を付けることができます。

### 自動的に曲番を付けるには

- 1 EDITボタンをくり返し押し、「Mark MODE?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す。
- 2 MULTI JOGつまみを回すか、◀◀または▶▶ボタンを押して「Mark : ON」または「Mark : OFF」を選ぶ。  
Mark:ON? : 自動的に曲番を付ける  
Mark:OFF? : 自動的に曲番を付けない
- 3 MULTI JOGつまみを押す。

### アドバイス

「Mark:ON」(自動的に曲番を付ける)を選んだ場合、音源によって曲番の付け方が変わります。

音源がCD、テープ、AUX、USB、DIGITAL INのときは、「オートマーク」になり、音源がラジオのときは、「タイムマーク」になります。

### オートマーク

4秒以上無音状態が続くと自動的に曲番が付きます。

- 音源に4秒以上の無音状態が続いても、4秒間の無音部分しか録音されないことがあります。

### タイムマーク

5分ごとに曲番が付きます。

### ご注意

- CDからMDにデジタル録音するときは、自動的に「Mark : ON」になります。「Mark : OFF」を選ぶことはできません。
- 自動的に曲番を付ける録音をしても、曲番が正確に付かないことがあります。
- 曲番は最大で254番まで付けることができます。

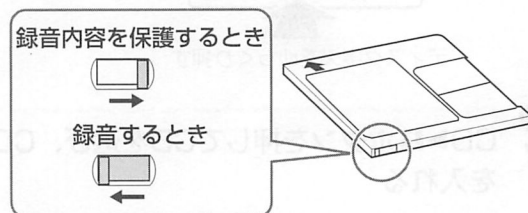
### 好きなところに曲番を付けるには

MDへの録音中にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押すと、そこに新しい曲番が付きます。

## 録音した内容を誤って消さないために

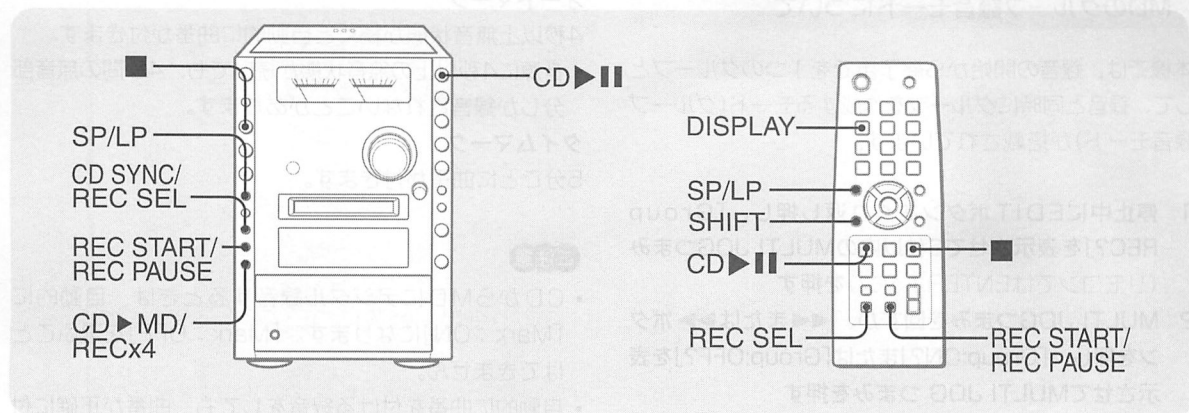
録音用MDに付いている誤消去防止つまみを図のように動かします。

録音するときは、つまみを元に戻します。



誤消去防止つまみが録音内容を保護する位置にあるときは、録音・編集しようとするとき「Protected」が表示され、操作を受け付けません。

# CDを全曲または1曲だけMDにデジタル録音する

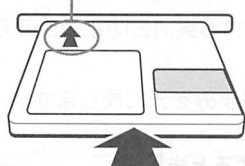


本機は、グループ機能やMDLP(長時間MD録音/再生)機能に対応しており、録音と同時にグループを作成したり、MDに表記されている録音時間の2倍または4倍の長さのステレオ録音ができます。CDの音声信号はデジタルのままMDに録音されます。

あらかじめ電源を入れておきます。

## 1 録音用のMDを入れる

挿入方向マークの向きに



ラベル面を上にして

ディスク中央をゆっくり押す

## 2 CD▶IIボタンを押してCDを選び、CDを入れる

1曲だけ録音するときは、録音したい曲を再生します。

## 3 SP/LPボタンをくり返し押し、MDの録音モードを選ぶ

SP：通常のステレオ録音する  
LP2：2倍長時間ステレオ録音する  
LP4：4倍長時間ステレオ録音する  
MONO：モノラル録音する

## 4 CD SYNC/REC SELボタン(リモコンではREC SELボタン)をくり返し押し、録音スピードを選ぶ

CD▶MD X1：定速録音する  
CD▶MD X2：2倍速録音する  
CD▶MD X4：4倍速録音する  
(リモコンのREC SELボタンでしか選べません)

## 5 6秒以内にREC START/REC PAUSEボタンを押す

録音が始まります。

1曲だけ録音するときは、自動的に再生中の曲の頭に戻って再生と録音が始まります。

CDの再生が終わると録音は自動的に止まり、その後「WRITING」が点滅し、録音した内容の情報をMDのTOC\*(31ページ)に記録します。

・1曲だけ定速録音したときは、MDの録音が終わってもCDは次の曲の再生を続けます。CDの再生を止めるときは■ボタンを押します。

本体で4倍速録音するには

手順4で本体のCD▶MD/REC X4ボタンを押します。ただちに録音が始まりますので、REC START/REC PAUSEボタンを押す(手順5)必要はありません。



\* 「TOC : Table Of Contents」は、録音内容の索引の働きをします。TOCには、実際に記録した音楽などの「音の情報」とは別に、再生時間や録音位置などの情報が記録されています。

### 「LONG CD」が表示されたときは

MDの録音可能時間が、録音しようとしているCDの総再生時間より短く、全曲録音できません。別のMDと取り替えるか、録音モードを変更してください。そのままにしておくと、6秒後に録音が自動的に始まります。

- REC START/REC PAUSEボタンを押すと、MDの録音可能時間いっぱいまで録音できます。

### 録音を途中で止めるには

■ボタンを押します。MDの録音が止まり、録音した内容の情報をMDのTOCに記録します。  
CDの再生を止めるには、もう一度■ボタンを押します。

### 一度録音したMDに録音すると

前回の録音の最後の部分から録音が始まります。  
MDにはじめから録音し直すときは、録音した内容を消してから(「曲を消す<イレース>」42ページ)録音してください。

### ご注意

- MDは正しい向きに入れてください。向きを間違えると、MDが傷ついたり故障の原因になったりします。
- 録音中やTOCの記録中に、本機に強い衝撃を与えたりコンセントを抜いたりしないでください。TOCが正しく記録されず、再生できなくなることがあります。
- デジタル録音中に、REC START/REC PAUSEボタンを押して録音を一時停止することはできません。
- CDまたはCD-RディスクからMDへ倍速録音するとき、ディスクの記録状態によっては、まれに正常にMDへ録音されない場合があります。この場合は、定速で録音してください。また、CD-RWディスクからMDへの倍速録音はできません。
- CD-R/RWからMDへの録音は、SCMS(69ページ)によりできないことがあります。この場合は、録音を始めてもすぐに録音が終了します。このとき、MDには非常に短い曲が追加されることがありますので、「1曲だけ消す」(43ページ)により、この曲を消してください。

### 録音中に表示を切り換えるには

リモコンのSHIFT+DISPLAYボタンをくり返し押します。詳しくは64ページをご覧ください。

### 曲番について

CDからデジタル録音すると、CDの曲ごとに曲番が自動的に記録されます(詳しくは29ページをご覧ください)。

### 録音中の音量・音質について

音量を変えても録音には影響しません。  
また、BASS、MIDDLE、TREBLEなどの音質も録音には影響しません。

### CDの好みの曲だけ録音するには

手順2でCDを入れたら、プログラム再生(14ページ)の手順1、2で録音する曲を選びます。そのあと30ページの手順3から操作します。

### 録音と同時にグループを作成するには

あらかじめグループ録音モードにしておきます。詳しくは29ページをご覧ください。

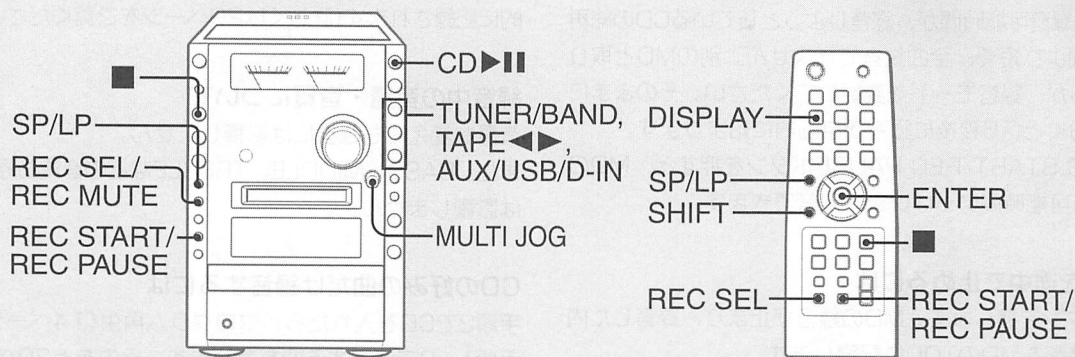
- 2世代目のデジタルコピーはできません。  
録音を始めようとしたときに「Can't Copy」と表示された場合は、録音しようとしている音源自体がオリジナル音源のコピーです。本機のコピー防止機構によりデジタル録音できません。「デジタル録音の制限」(69ページ)をご覧ください。  
コピー防止機構が働いた場合でも音源の再生は続きます。
- 倍速録音は連続してできません。  
「Wait XXmin」と表示された場合は、同じCDが74分以内に倍速録音されています。  
また、「PRGM Error」と表示された場合は、プログラム再生機能により、同じ曲を2回以上倍速録音しようとしています。  
これらの場合は、本機のコピー防止機構により倍速録音できません。「デジタル録音の制限」(69ページ)をご覧ください。
- ランダム再生の状態のときに倍速録音すると、ランダム再生は取り消されます。

# テープ・ラジオ・CD・接続した機器からMDに録音する

## <マニュアル録音>

テープやラジオ、接続した機器からMDに録音ができます。

- 以下の方法でCDやUSB端子に接続した機器(パソコン)から録音すると、デジタル信号をいったんアナログ信号に変換してからMDに録音します。
- MDにモノラル音声で録音することもできます。この場合、MDに表記されている時間の倍の録音ができます。



あらかじめ電源を入れておきます。

### 1 録音用のMDを入れる

### 2 録音する音源を準備する

テープから録音するとき：

TAPE◀▶ ボタンを押してTAPEを選び、デッキにテープを入れ、録音を始めたいところにテープを合わせます。

ラジオから録音するとき：

TUNER/BANDボタンを押してバンドを選び、録音したい放送局を受信します。

CDから録音するとき：

CD▶|| ボタンを押してCDを選び、CDを入れます。

AUX IN端子に接続した機器から録音するとき：

AUX/USB/D-INボタンをくり返し押し、AUXを選びます。

USB端子に接続したパソコンから録音するとき：

AUX/USB/D-INボタンをくり返し押し、USBを選びます。

パソコンとの接続方法は58ページをご覧ください。

DIGITAL IN端子に接続した機器から録音するとき：

AUX/USB/D-INボタンをくり返し押し、

DIGITAL INを選びます。

### 3 SP/LPボタンをくり返し押し、MDの録音モードを選ぶ

SP：通常のステレオ録音する

LP2：2倍長時間ステレオ録音する

LP4：4倍長時間ステレオ録音する

MONO：モノラル録音する

### 4 REC SEL/REC MUTEボタン(リモコンでは、REC SEL)を押して「REC MD」を表示させてから、6秒以内にREC START/REC PAUSEボタンを押す

録音一時停止状態になります。

### 5 REC START/REC PAUSEボタンをもう一度押す

録音が始まります。

接続した機器から録音するときは、接続した機器の再生を始めます。



### 録音を一時停止するには

REC START/REC PAUSEボタンを押します。もう一度押すと再び録音が始まります。このとき新しい曲番が付きます。

### 録音を止めるには

■ ボタンを押します。

「WRITING」が点滅し、録音した内容の情報をMDのTOCに記録します。

### 録音中に好きなところに曲番を付けるには

MULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押します。新しい曲番が付きます。

### 録音中に表示を切り換えるには

リモコンのSHIFT+DISPLAYボタンをくり返し押します。詳しくは64ページをご覧ください。

### CDの好みの曲だけ録音するには

手順2でCDを入れたら、プログラム再生(14ページ)の手順1、2で録音する曲を選びます。そのあと32ページの手順3から操作します。

### 録音と同時にグループを作成するには

あらかじめグループ録音モードにしておきます。詳しくは29ページをご覧ください。

#### ご注意

CDから録音すると、MDに届くまでの信号の形がアナログになるため、MDに記録される時間や録音位置などの情報はCDと異なることがあります。

## テープ録音の前に

### 録音できるテープは

録音にはノーマルポジション(TYPE I) テープ以外は使わないでください。

ハイポジション、メタルポジションテープでは、

- 録音済みのテープに再録音すると、前に録音した内容が完全に消去されないまま重なって録音されますので、再生しても正常に聞き取れません。
- 未使用のテープに録音しても十分に性能を発揮できません。

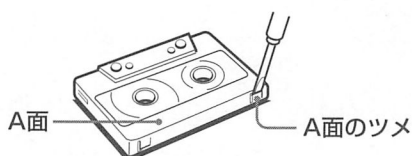


ノーマルテープ (TYPE I)    ハイポジションテープ (TYPE II)    メタルテープ (TYPE IV)

### カセットテープについて

録音した内容を誤って消さないために

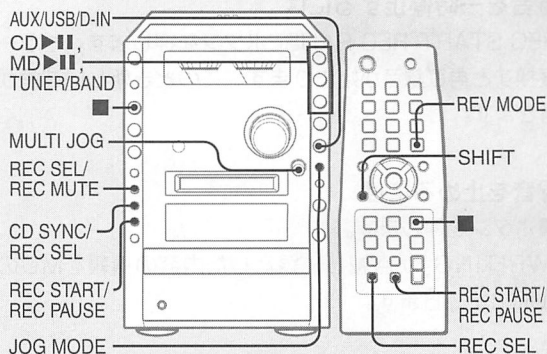
カセットテープの背面にあるツメをドライバーなどで折ります。



ツメを折ったテープに再び録音する

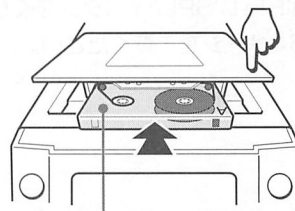
セロハンテープなどでツメを折った穴をふさいでください。

## テープに録音する



### 1 録音用のテープを入れる

① ▲PUSH EJECTを押す



② 録音する面を上に向けてテープを入れる

③ テープを入れたら、▲PUSH EJECTを押して閉める。

### 2 録音する音源を選ぶ

ラジオから録音するとき：

TUNER/BANDボタンを押してバンドを選び、放送局を受信します。

CDまたはMDから録音するとき：

CD ▶▶▶ または MD ▶▶▶ ボタンを押してCDまたはMDを入れます。

AUX IN端子に接続した機器から録音するとき：

AUX/USB/D-INボタンをくり返し押し、AUXを選びます。

USB端子に接続したパソコンから録音するとき：

AUX/USB/D-INボタンをくり返し押し、USBを選びます。

パソコンとの接続方法は58ページをご覧ください。

DIGITAL IN端子に接続した機器から録音するとき：

AUX/USB/D-INボタンをくり返し押し、DIGITAL INを選びます。

### 3 リモコンのSHIFT+REV MODEボタン を押し、テープの録音方法を選ぶ

①：片面だけ録音するとき

②または③：両面に録音するとき

- 録音を裏面から始めた場合は、両面録音を選んで  
も裏面の録音が終わると止まります。
- ③を選んで録音が始めると自動的に②に変わ  
ります。

本体で選ぶときは、JOG MODEボタンをくり返し  
押して「REV MODE」を表示させてから、6秒以内  
にMULTI JOGつまみを回します。

### 4 REC SEL/REC MUTEボタン(リモコ ンではREC SELボタン)をくり返し押 し、「REC TAPE」を表示させる

### 5 6秒以内にREC START/REC PAUSE ボタンを押す

録音一時停止状態になります。

### 6 REC START/REC PAUSEボタンを もう一度押す

録音が始まります。

CDやMDからの録音の場合は、CDまたはMDの再  
生が自動的に始まります。

接続した機器から録音するときは、接続した機器  
の再生を始めます。

#### 録音を一時停止するには

REC START/REC PAUSEボタンを押します。もう一  
度押すと再び録音が始まります。

#### 録音を途中で止めるには

■ボタンを押します。

CDやMDから録音しているときは、もう一度■ボタンを  
押してCDまたはMDの再生を止めます。

#### CDやMDの好みの曲だけ録音するには

プログラム再生(14、19ページ)の手順で録音する曲を  
選んでから録音を始めます。

#### 録音中の音量・音質について

音量を変えても録音には影響しません。

また、BASS、MIDDLE、TREBLEなどの音質も録音に  
は影響しません。

#### 別の方法でCDからテープに録音するには

右記の方法以外でもCDからテープに録音することがで  
きます。

(手順1と2は同じ)手順2のあとCD SYNC/REC SEL  
ボタン(リモコンではREC SELボタン)をくり返し押し、  
「CD ▶ TAPE」を表示させて6秒以内にREC START/  
REC PAUSEボタンを押すと録音が始まります。

この方法の場合、録音を一時停止することはできませ  
ん。また下記の方法で無録音部分を作ることもできません。

#### 曲と曲の間に無録音部分を作る

曲と曲の間に4秒間の無録音部分を作ることができます。

- 1 録音中または録音一時停止中に、REC SEL/REC  
MUTEボタン(リモコンではREC MUTEボタン)を押す  
「REC MUTE」が点滅し、何も録音されないまま4秒  
間テープが走行したあと、録音一時停止状態になり  
ます。
- 2 REC START/REC PAUSEボタンを押す  
再び録音が始まります。

#### 4秒以上の無録音部分を作るには

録音一時停止状態になったら、もう一度REC SEL/REC  
MUTEボタンを押します。この操作をくり返すたびに、  
4秒間の無録音部分が追加されます。

#### 無録音部分を4秒以下にするには

「REC MUTE」が点滅している間に、もう一度REC  
SEL/REC MUTEボタンを押します。再び録音が始まり  
ます。

#### 録音した内容を消去するには

不要になった録音内容を消すことができます。

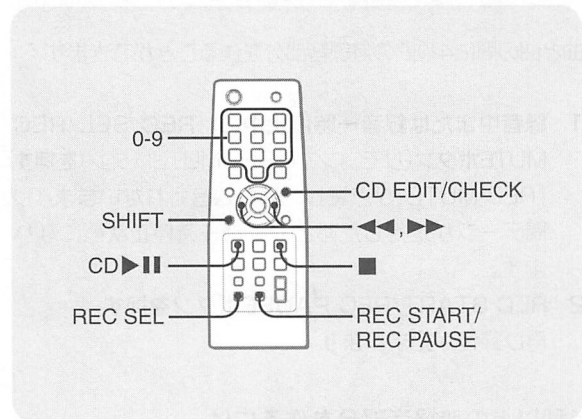
- 1 内容を消去したいテープを入れ、消去を始めるとこ  
ろまでテープをすすめる
- 2 AUX/USB/D-INボタンをくり返し押し、AUXを選ぶ  
AUX IN端子に機器をつないでいるときは、その機器  
の電源を切っておいてください。
- 3 REC SEL/REC MUTEボタン(リモコンではREC  
SELボタン)をくり返し押し、「REC TAPE」を表示  
させる
- 4 6秒以内にREC START/REC PAUSEボタンを2回  
押して消去を始める  
1回押すと録音一時停止状態になります。

# CDをまるごとテープに録音する

## <AIエディット録音>

CDの曲をテープの長さに合わせて簡単に録音できます。このときテープのはじめや終わりで曲がとぎれません。曲順をあまり変えないで、A面とB面に録音する曲を自動的に振り分けます。CDの再生時間より長めのテープを用意してください。

ノーマルテープ(TYPE I)をお使いください。



### 1 録音用のテープを入れる

はじめに録音する面を上に向けて入れます。

### 2 CD >|| ボタンを押してCDを選び、CDを入れる

### 3 リモコンのSHIFT+CD EDIT/CHECK ボタンを1回押す

「AI C-00」が表示されます。

### 4 リモコンの数字ボタンでテープの長さを指定する

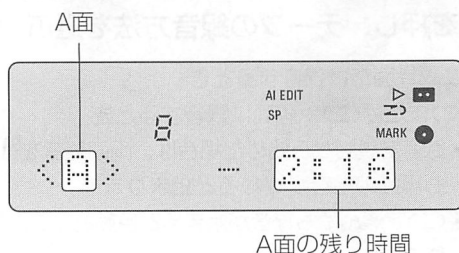
10の位、1の位の順に押します。

例)

60分テープを使うとき：6、0の順にボタンを押す  
テープの長さは10分から99分まで指定できます。

・◀◀または▶▶ボタンをくり返し押しして指定することもできます。

録音する曲が自動的にA面とB面に振り分けられます。



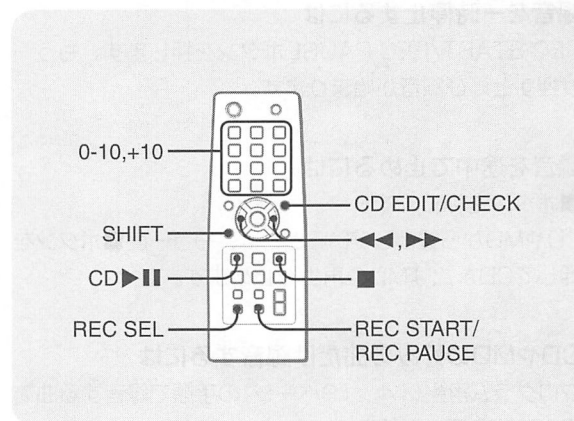
## 5 REC SEL ボタンをくり返し押し、「REC TAPE」を表示させてから、6秒以内にREC START/REC PAUSE ボタンを押す

自動的にテープが巻き戻されたあと、上(A)面のテープの頭から録音が始まります。裏(B)面の録音が終わるとテープは自動的に止まります。

・テープの走行方法は自動的に「C」になります。

## CDの好きな曲を選んでテープに録音する<プログラムエディット録音>

CDの曲をテープの長さに合わせて簡単に録音できます。このときテープのはじめや終わりで曲がとぎれません。曲を選ぶたびに、残りの録音時間が表示されます。録音する曲の合計時間を自分で計算する必要があります。好みの長さのテープを用意してください。ノーマルテープ(TYPE I)をお使いください。



### 1 録音用のテープを入れる

はじめに録音する面を上に向けて入れます。



## 2 CD▶IIボタンを押してCDを選び、CDを入れる

## 3 リモコンのSHIFT+CD EDIT/CHECKボタンを2回押す

「PRGM C-00」が表示されます。

## 4 リモコンの数字ボタンでテープの長さを指定する

10の位、1の位の順にボタンを押します。

例)

60分テープを使うとき：6、0の順にボタンを押す  
テープの長さは10分から99分まで指定できます。

- ◀または▶ボタンをくり返し押して指定することもできます。

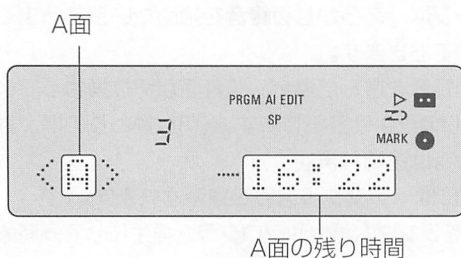
## 5 録音する曲を選ぶ

### ① A面に録音する曲を順に選ぶ

リモコンの数字ボタンで曲を選びます。

例)

23曲目を選ぶとき：+10、+10、3の順にボタンを押す



### ② B面に録音する曲を順に選ぶ

リモコンのSHIFT+CD EDIT/CHECKボタンを押し、B面を選んでから、A面と同じ手順で曲を選びます。

## 6 REC SELボタンをくり返し押し、「REC TAPE」を表示させてから、6秒以内にREC START/REC PAUSEボタンを押す

自動的にテープが巻き戻されたあと、上(A)面のテープの頭から録音が始まります。裏(B)面の録音が終わるとテープは自動的に止まります。

- テープの走行方法は自動的に「」になります。

エディット録音を途中で止めるには

■ボタンを押します。CDの再生と録音が同時に止まります。

エディット録音を取消すには

停止中に■ボタンを2回押して、CDの総再生時間表示に戻します。

録音前に録音する曲と曲順を確認するには

リモコンのSHIFT+CD EDIT/CHECKボタンを押して確認したい面(AまたはB)を選び、◀または▶ボタンをくり返し押します。

録音する曲を変更するには

録音を始める前に、リモコンのSHIFT+CD EDIT/CHECKボタンを押し、曲を変更したい面(AまたはB)を選びます。次に■ボタンを1回押し、その面に録音する曲を取り消します。そのあと、プログラムエディット録音の手順5の操作で、もう一度その面に録音する曲を選びます。

### アドバイス

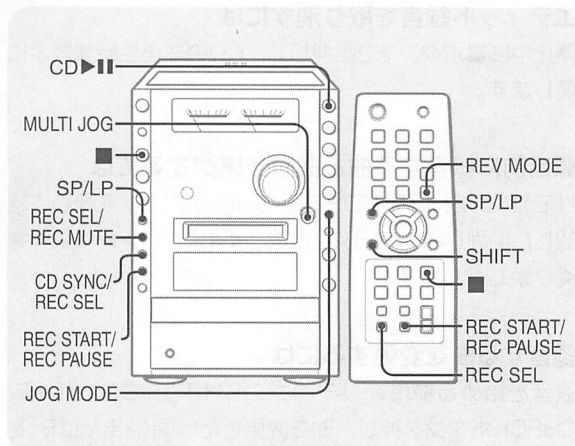
テープは表示されている時間よりも多少長めに作られています。

本機では、録音する曲の総再生時間が指定したテープの長さよりわずかに長い場合、そのまま録音することがあります。そのときは録音残り時間の横にマイナス表示が出ません。

### 注意

- 31曲以上入ったCDには、AIエディット機能が動きません。AIエディット録音をしようとする、「TR OVER」と表示されます。
- プログラムエディット録音で31曲以上、曲を選ぶことはできません。「PRGM Full」と表示されます。
- 録音するカセットテープの誤消去防止用ツメが片方でも折れていると、録音が始まりません。
- テープの途中から録音を始めることはできません。
- 録音中は、■ボタン以外の操作ボタンは動きません。
- テープの長さを100分以上に指定することはできません。

# CDからMDとテープに 同時録音する



あらかじめ電源を入れておきます。

## 1 録音用のMDとテープを入れる

テープははじめに録音する面を上に向けて入れます。

## 2 CD▶IIボタンを押してCDを選び、CDを入れる

## 3 リモコンのSHIFT+REV MODEボタンを押し、テープの走行方法を選ぶ

㊦：片面だけ録音するとき

㊦または㊦：両面に録音するとき

- 録音を裏面から始めた場合は、両面録音を選んでも裏面の録音が終わると止まります。
- ㊦を選んでも録音が始まると自動的に㊦に変わります。

本体で選ぶときは、JOG MODEボタンをくり返し押し、「REV MODE」を表示させてから、6秒以内にMULTI JOGつまみを回します。

## 4 SP/LPボタンをくり返し押し、MDの録音モードを選ぶ

SP：通常のステレオ録音する

LP2：2倍長時間ステレオ録音する

LP4：4倍長時間ステレオ録音する

MONO：モノラル録音する

## 5 CD SYNC/REC SELボタン(リモコンのREC SELボタン)をくり返し押し、「CD▶MD/TAPE」を表示させる

## 6 6秒以内にREC START/REC PAUSEボタンを押す

MDとテープに同時に録音が始まります。

録音を止めるには

■ボタンを押します。

もう一度■ボタンを押してCDの再生を止めます。

CDの再生が終わると

MD、テープへの録音も自動的に終了します。

MDやテープが最後まで録音されると

MDが最後まで録音されても、テープがまだ録音可能であれば録音が続きます。テープが先に終了したときも同様に、MDへの録音が続きます。

### ご注意

- 録音を一時停止することはできません。
- MDには、前回の録音の最後の部分から録音されます。
- テープは、あらかじめ録音を始めたところまで走行させておきます。
- 両面録音を選んだ場合、録音面が切り換わっている間もCDの再生は継続します。(切り換わりの間、録音される音は途切れます。)
- MDには、デジタル信号で録音されます。
- CDをランダム再生やプログラム再生にして同時録音することもできます。その場合、手順2でCDを入れたら、ランダム再生(14ページ)やプログラム再生(14ページ)の設定をしてください。そのあと手順3から操作してください。

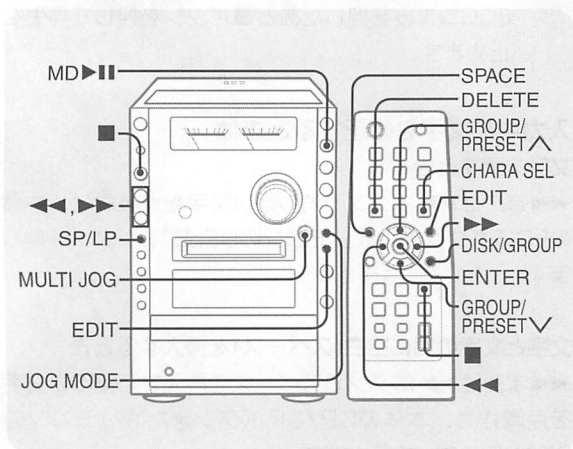
### 別の方法で同時録音する

(手順1～4は同じ)手順4のあと REC SEL/REC MUTEボタン(リモコンではREC SELボタン)をくり返し押し「REC MD/TAPE」を表示させて、6秒以内にREC START/REC PAUSEボタンを2回押すとMDとテープへの同時録音が始まります。(1回押すと録音一時停止状態になります。)

この方法の場合、REC START/REC PAUSEボタンを押して、録音を一時停止することができます(もう一度押すと再び録音が始まります)。また、CDのデジタル信号はアナログ信号に変換されてMDに録音されます。



# MDのディスク名・グループ名・曲名を付ける<タイトル>

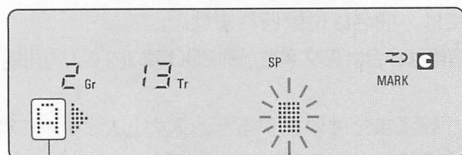


## ディスク名を付ける

- 1 MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる
- 2 「GROUP」が表示されているときは、リモコンのDISK/GROUPボタンを押して、「GROUP」を消灯させる  
・「GROUP」が表示されていないときは、次の手順に進んでください。
- 3 ■ボタンを押したあとEDITボタンを押し、「D.Title?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す  
文字が入力できる状態になります。

## 4 文字の種類を選ぶ

JOG MODEボタン(リモコンでは、CHARA SELボタン)をくり返し押します。



文字の種類

A: アルファベット大文字  
a: アルファベット小文字  
0: 数字・記号  
ア: カタカナ

リモコンで選ぶときは、CHARA SELボタンを押します。そのとき、a: アルファベット小文字は表示されません。小文字を入力するときも「A」を表示させます。また記号を入力するときも「A」を表示させます。

## 5 文字を入力する

MULTI JOGつまみを回すか、リモコンの文字が割り当てられているボタン(41ページ)をくり返し押して希望の文字を表示させます。

## 6 ▶▶ボタンを押す

次の文字が入力できる状態になります。

## 7 手順4から6をくり返し、記録する文字や記号をすべて入力する

記録できる文字数は、最大で約50文字です。  
途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

## 8 1分以内にMULTI JOGつまみを押す

「EDITING」につづき「Complete」が表示されてから、MDのディスク名が表示されます。

## 9 MDを取り出す

「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録します。

## グループ名を付ける

### 1 MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる

### 2 名前を付けるグループを選ぶ

停止中にMULTI JOGつまみまたはリモコンのGROUP/PRESET ^、v ボタンで選びます。

### 3 EDIT ボタンをくり返し押し、「G.Title?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

文字が入力できる状態になります。

### 4 「ディスク名を付ける(39ページ)」の手順4から9の操作を行う。

空のグループ\*(他の機器で作った空のグループ)のグループ名を変更するには

- 1 「グループ名を付ける(39ページ)」の手順2までの操作を行う。
- 2 EDITボタンをくり返し押し、「B.G.Title?」を表示させる。
- 3 6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す。  
「B.Gr # ?」("#はグループ番号)が表示されます。
- 4 MULTI JOGつまみまたは◀◀,▶▶ボタンで(空)のグループを選び、MULTI JOGつまみを押す。
- 5 「ディスク名を付ける(39ページ)」の手順4から9の操作を行う。

\*本機では空のグループを作ることはできません。空のグループについて詳しくは70ページをご覧ください。

#### 曲名を付ける

### 1 MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる

### 2 名前を付ける曲を選ぶか、その曲を再生する

◀◀, ▶▶ボタンまたはリモコンの数字ボタンで選びます。

### 3 EDITボタンを押し、「T.Title?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

文字が入力できる状態になります。

### 4 「ディスク名を付ける(39ページ)」の手順4から9の操作をする

再生中に曲名を付けたときは、手順8でMULTI JOGつまみを押したあと■ボタンを押して再生を止めます。

入力中に文字を修正するときは

文字を消すとき

◀◀または▶▶ボタンで消したい文字を点滅させ、本体のEDITボタンまたはリモコンのDELETEボタンを押します。

文字と文字の間に空白(スペース)を挿入するとき

◀◀または▶▶ボタンでスペースを挿入する後ろの文字を点滅させ、本体のSP/LPボタンまたはリモコンのSPACEボタンを押します。

文字と文字の間に文字を挿入するとき

リモコンで行うときは、挿入する後ろの文字を点滅させてから文字を入力すると、自動的に文字が挿入されます。本体で行うときは、初めに空白(スペース)を挿入してから、その空白に文字を入力してください。

録音中にグループ名または曲名を付けるには

録音と同時にグループを作成しているときは、録音中でもグループ名を付けることができます。

また録音中に曲名を付けることもできます。

グループ名を付けるときは、録音中にEDITボタンをくり返し押し、「G.Title?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみを押します。

曲名を付けるときは、録音中にEDITボタンを押し、「T.Title?」を表示させてから、6秒以内に◀◀, ▶▶ボタンで曲を選び、MULTI JOGつまみを押します。ただし、今回録音を始める前に録音されていた曲を選ぶことはできません。

それから「ディスク名を付ける」の手順4から9の操作をします。

- 録音中に、最大で20曲まで曲名を付けることができます。ただし、今回の録音以前にすでに録音されていた曲には、曲名は付けられません。
- 録音中は、合計の文字数が約200字以内で入力可能です。

録音が終了または停止すると、入力したグループ名または曲名の情報をMDのTOCに記録します。

**ご注意**

- 録音が終了するまでにグループ名または曲名のの入力を終えてください。39ページの手順8でMULTI JOGつまみを押す前に録音が終わると、入力したグループ名または曲名は無効になります。

**入力できる文字**

アルファベット大文字：A～Z

アルファベット小文字：a～z

数字/記号：0～9、!"#\$%&'()\*+,-./:;<=>?@\_`

カタカナ：ア～ン、アイウエオヤユヨツゝゝ

**入力できる文字数**

ディスク名：それぞれ最大で50文字

曲名：1曲につき最大で50文字

1枚のMDに記録できる文字数は、すべて合わせて約1,600文字です。(入力できる文字数は、入力する文字の種類によって多少異なることがあります。)

なお、カタカナを使用すると記録できる文字数は少なくなります。全部カタカナの場合、記録できる文字数は約800文字になります。

**ご注意**

- ディバイド、コンバイン、ムーブ、タイトル入力で編集した内容は、MDを取り出すとき、または電源ボタンを押して電源を切るときにMDに記録されます。MDを取り出すときは、「WRITING」が点滅します。
- 「WRITING」が点滅しているときに電源コードを抜くと編集した内容がMDに記録されません。
- ランダム再生の状態ときに編集操作をすると、ランダム再生は取り消されます。
- プログラム再生の状態のときは、編集操作はできません。

**リモコンのボタンに割り当てられている文字**

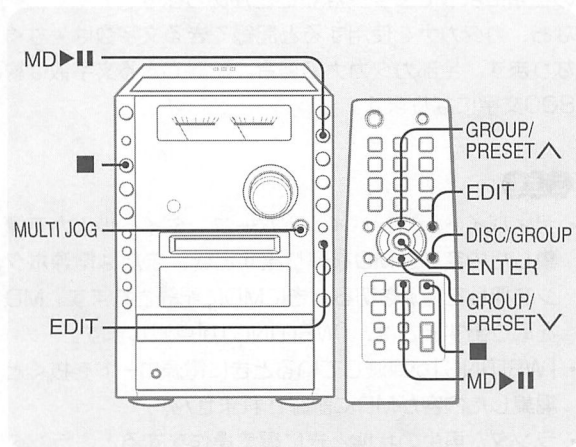
リモコンの以下のボタンに、入力できる文字が割り当てられています。リモコンを使って文字を入力するときは、まず文字の種類を選び、次に入力したい文字が割り当てられているボタンを、その文字が表示されるまでくり返し押します。

例)「セ」を入力するとき：

- CHARA SELボタンを押して「ア▶」を選ぶ
- 「3/サ/DEF」ボタンを4回押す

リモコンのボタン	入力できる文字		
	「A▶」(または「a▶」)のとき	「0▶」のとき	「ア▶」のとき
「1」	—	1	アイウエオアイウエオ
「2」	A B C a b c	2	カキクケコ
「3」	D E F d e f	3	サシスセソ
「4」	G H I g h i	4	タチツテトツ
「5」	J K L j k l	5	ナニヌネノ
「6」	M N O m n o	6	ハヒフヘホ
「7」	P Q R S p q r s	7	マミムメモ
「8」	T U V t u v	8	ヤユヨヤユヨ
「9」	W X Y Z w x y z	9	ラリルレロ
「0」	!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@_`	0	ワワン ーゝ

# 曲を消す<イレース>



MDの中の全曲を一度に消す

- 1 MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる
- 2 「GROUP」が表示されているときは、リモコンのDISC/GROUPボタンを押して、「GROUP」を消灯させる
  - 「GROUP」が表示されていないときは、次の手順に進んでください。
- 3 ■ ボタンを押したあとEDITボタンをくり返し押し、「D.Erase?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す
 

「D.Erase??」が表示されます。消してよいのかももう一度確認してください。  
途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。
- 4 消してよければ1分以内にMULTI JOGつまみをもう一度押す
 

「EDITING」につづき「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録してから、「Complete」が表示されます。MDの全曲、グループ、タイトルが消え、「Blank Disc」が表示されます。

## グループを消す

グループに入っている曲をグループごと消すことができます。

例) グループ2を消す

1(1)	2(2)	3(3)	4(1)	5(2)	6(1)	7(2)
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲
グループ1			グループ2		グループ3	



1(1)	2(2)	3(3)	4(1)	5(2)
A曲	B曲	C曲	F曲	G曲
グループ1			グループ2	

\*( )内の数字は、グループ内での曲番を表しています。

- 1 MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる
- 2 消したいグループを選ぶ
 

停止中にMULTI JOGつまみまたはリモコンのGROUP/PRESET ^、v ボタンで選びます。
- 3 EDIT ボタンをくり返し押し、「G.Erase?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す
 

「G.Erase??」が表示されます。消してよいのかももう一度確認してください。  
途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。
- 4 消してよければ1分以内にMULTI JOGつまみをもう一度押す
 

「EDITING」につづき「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録してから、「Complete」が表示されます。



空のグループ\*(他の機器で作った空のグループ)を消すには

- 1 「グループを消す(42ページ)」の手順2までの操作を行う。
- 2 EDITボタンをくり返し押し、「B.G.Erase ?」を表示させる。
- 3 6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す。  
「B.Gr # ?」("#はグループ番号)が表示されます。
- 4 MULTI JOGつまみまたは◀◀, ▶▶ ボタンで(空の)グループを選び、MULTI JOGつまみを押す。  
「B.Gr # Er ?」が表示されます。
- 5 消してよければ1分以内にMULTI JOGつまみをもう一度押す。

\*本機では空のグループを作ることはできません。空のグループについて詳しくは70ページをご覧ください。

#### 1曲だけ消す

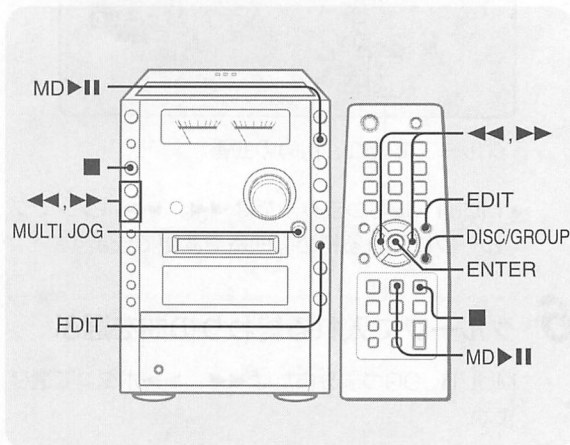
- 1 MD▶|| ボタンを押してMDを選び、MDを入れる
- 2 消したい曲を選ぶか、その曲を再生する  
◀◀、▶▶ ボタンまたはリモコンの数字ボタンで選びます。
- 3 EDIT ボタンをくり返し押し、「T.Erase?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す  
「T.Erase??」が表示されます。消してよいのかももう一度確認してください。  
途中で編集をやめるときは■ ボタンを押します。
- 4 消してよければ1分以内にMULTI JOGつまみをもう一度押す

「EDITING」につづき「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録してから、「Complete」が表示されます。

- 再生中に曲を消したときは■ ボタンを押すと「WRITING」が点滅し、MDのTOCに記録します。

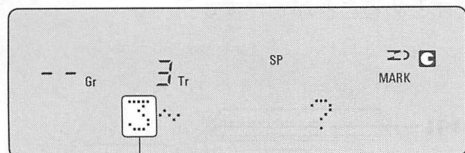
## グループを作る<グループセット>

グループに入っていない連続した曲を、1つのグループとしてまとめることができます。



- 1 MD▶|| ボタンを押してMDを選び、MDを入れる
- 2 「GROUP」が表示されているときは、リモコンのDISC/GROUPボタンを押して、「GROUP」を消灯させる  
• 「GROUP」が表示されていないときは、次の手順に進んでください。
- 3 ■ボタンを押したあと◀◀または▶▶ボタンを押し、グループに入れる初めの曲を選ぶ  
• どのグループにも入っていない曲を初めの曲として選んでください。
- 4 EDITボタンをくり返し押し、「Group Set?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

## 5 グループに入れる初めの曲を確認し、MULTI JOGつまみを押す

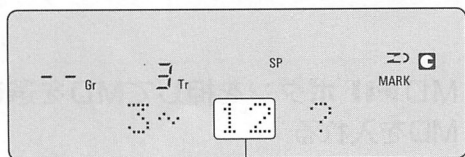


グループに入れる初めの曲番

- MULTI JOGつまみまたは◀◀、▶▶ボタンでグループに入れる初めの曲番を変更できます。

## 6 グループに入れる終わりの曲を選ぶ

MULTI JOGつまみまたは◀◀、▶▶ボタンで選びます。



グループに入れる終わりの曲番

途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

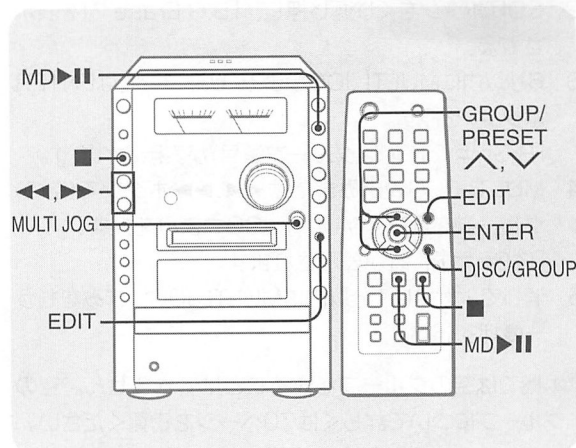
## 7 1分以内にMULTI JOGつまみを押す

「EDITING」につづき「Complete」が表示されます。

## 8 MDを取り出す

「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録します。

## グループを取り外す <グループプリセット>



### 1 MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる

### 2 「GROUP」が表示されているときは、リモコンのDISC/GROUPボタンを押して、「GROUP」を消灯させる

- 「GROUP」が表示されていないときは、次の手順に進んでください。

### 3 グループを取り外したいグループを選ぶ

停止中にMULTI JOGつまみまたはリモコンのGROUP/PRESET ^、v ボタンで選びます。

### 4 EDITボタンをくり返し押し、「G.Reset?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみを押す

「G.Reset??」が表示されます。グループを取り外してよいかどうかもう一度確認してください。途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

### 5 1分以内にMULTI JOGつまみを押す

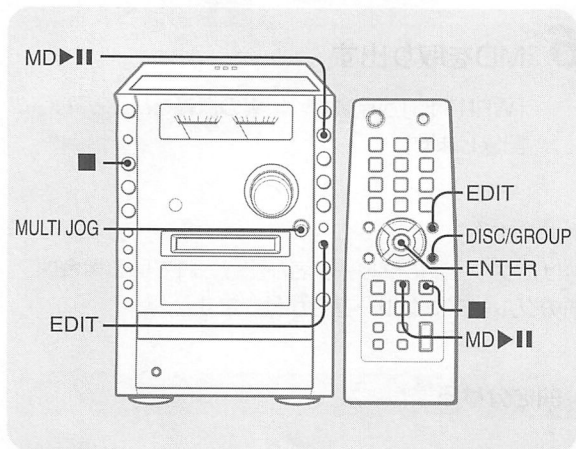
「EDITING」につづき「Complete」が表示されます。

### 6 MDを取り出す

「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録します。



# 全てのグループを取り外す <グループオールリセット>



**1** MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる

**2** 「GROUP」が表示されているときは、リモコンのDISC/GROUPボタンを押し、「GROUP」を消灯させる

・「GROUP」が表示されていないときは、次の手順に進んでください。

**3** ■ボタンを押したあとEDITボタンをくり返し押し、「G.AllReset?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

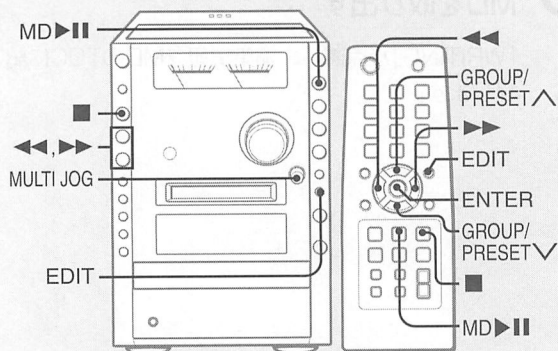
「G.AllReset??」が表示されます。全てのグループを取り外してよいかどうかもう一度確認してください。

途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

**4** 1分以内にMULTI JOGつまみを押す  
「EDITING」につづき「Complete」が表示されます。

**5** MDを取り出す  
「WRITING」が点滅し、編集情報をMDのTOCに記録します。

## グループや曲を2つに分ける <ディバイド>



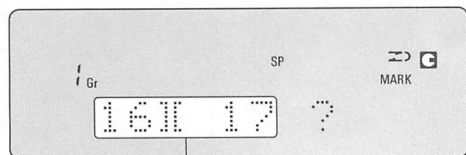
### グループを分ける

曲と曲の間に新しいグループ番号を付けて、グループを2つに分けることができます。

- 1 MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる
- 2 2つに分けるグループを選ぶ  
停止中にMULTI JOGつまみまたはリモコンのGROUP/PRESET ^、v ボタンで選びます。
- 3 EDITボタンをくり返し押し、「G.Divide?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

### 4 グループを分けるところの曲を選ぶ

MULTI JOGつまみまたは◀◀、▶▶ボタンで選びます。



グループを2つに分ける曲番

途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

- 5 1分以内にMULTI JOGつまみを押す  
「EDITING」につづき「Complete」が表示されます。

### 6 MDを取り出す

「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録します。

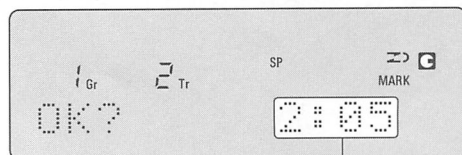
### アドバイス

分けたグループにグループ名が記録されている場合は、前のグループにグループ名が付きます。

### 曲を分ける

- 1 MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる
- 2 再生中に曲番を付けたいところでMD▶IIボタンを押す  
一時停止状態になります。
- 3 EDITボタンをくり返し押し、「T.Divide?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す  
一時停止したところから前後4秒間をくり返し再生します。曲を分ける時間で一瞬ポーズが入ります。
- 4 曲番を付けるところを調節する

MULTI JOGつまみまたは◀◀、▶▶ボタンで曲を分ける時間(ポーズの位置)を調節します。前後3秒間調節できます。



くり返し再生する経過時間(曲を分ける時間帯)

途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

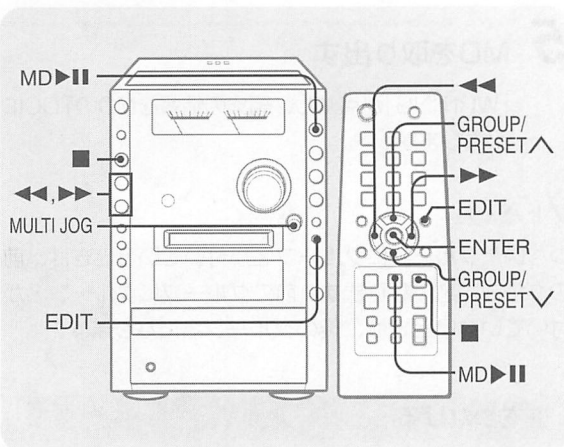
- 5** 1分以内にMULTI JOGつまみを押す  
「EDITING」につづき「Complete」が表示されます。

- 6** MDを取り出す  
「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録します。

#### アドバイス

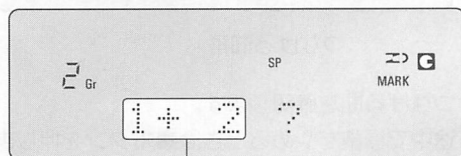
- 分けた曲に曲名が記録されている場合は、前の曲に曲名が付きます。
- 曲番は最大で254番まで記録することができます。

## 2つのグループや曲をつなげる <コンバイン>



### グループをつなげる

- 1** MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる
- 2** つなげる2つのグループのうち後ろのグループを選ぶ  
例) グループ1 とグループ2 をつなげる場合、グループ2を選びます。  
停止中にMULTI JOGつまみまたはリモコンのGROUP/PRESET ▲、▼ ボタンで選びます。
- 3** EDIT ボタンをくり返し押し、「G.Combine?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す



つなげるグループ番号

つなげるグループを確認します。  
途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

## 4 1分以内にMULTI JOGつまみを押す

「EDITING」につづき「Complete」が表示されます。

## 5 MDを取り出す

「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録します。

### アドバイス

つないだグループにグループ名が付いているときは、前のグループ名になります。前のグループにグループ名が付いていないときは、後のグループ名になります。

### 曲をつなげる

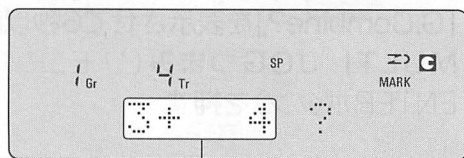
## 1 MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる

## 2 つなげる2曲のうち後ろの曲を選ぶか、再生する

例) 3曲目と4曲目をつなげる場合、4曲目を選ぶか、再生します。

◀◀、▶▶ ボタンまたはリモコンの数字ボタンで選びます。

## 3 EDIT ボタンをくり返し押し、「T.Combine?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す



つなげる曲番

つなげる曲を確認します。

途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

## 4 1分以内にMULTI JOGつまみを押す

「EDITING」につづき「Complete」が表示されます。

- 再生中に曲をつなげたときは■ボタンで再生を止めます。

## 5 MDを取り出す

「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録します。

### アドバイス

- つないだ曲に曲名が付いているときは、前の曲名になります。前の曲に曲名が付いていないときは、後の曲名になります。
- 異なるグループに入っている曲をつないだときは、前の曲が入っているグループに入ります。

例) 異なるグループに入っているC曲とD曲をつなげる

\* ( )内の数字は、グループ内での曲番を表しています。

1(1)	2(2)	3(3)	4(1)	5(2)	6(3)
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲
グループ1			グループ2		



1(1)	2(2)	3(3)	4(1)	5(2)
A曲	B曲	C+D曲	E曲	F曲
グループ1			グループ2	

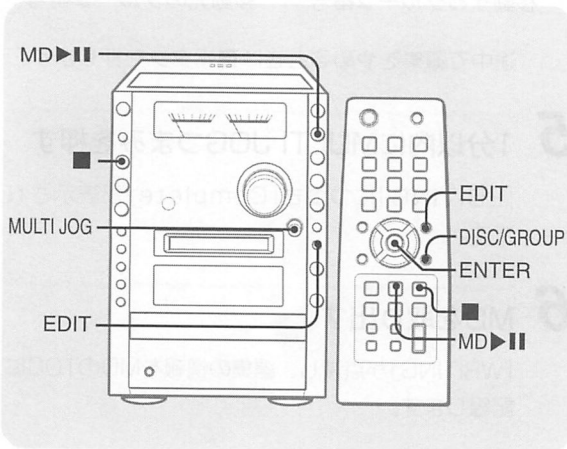
### ご注意

- 録音モード(STEREO、LP2、LP4、MONO)が違う曲どうしをつなぐことはできません。

# 1曲しか入っていない グループを全てつなげる "シングル全員集合"

## <ソログループコンバイン>

1曲しか入っていないグループを全て自動的に探し出し、1つのグループにまとめることができます。



**1** MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる

**2** 「GROUP」が表示されているときは、リモコンのDISC/GROUPボタンを押し、「GROUP」を消灯させる

• 「GROUP」が表示されていないときは、次の手順に進んでください。

**3** ■ボタンを押したあとEDITボタンをくり返し押し、「S.G.Combine?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

「S.G.Comb??」が表示されます。全てのグループをつなげてよいかどうかもう一度確認してください。

途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

**4** 1分以内にMULTI JOGつまみを押す  
「EDITING」につづき「Complete」が表示されます。  
• 1曲しか入っていないグループが2つ以上ないと「Can't Edit」が表示されます。

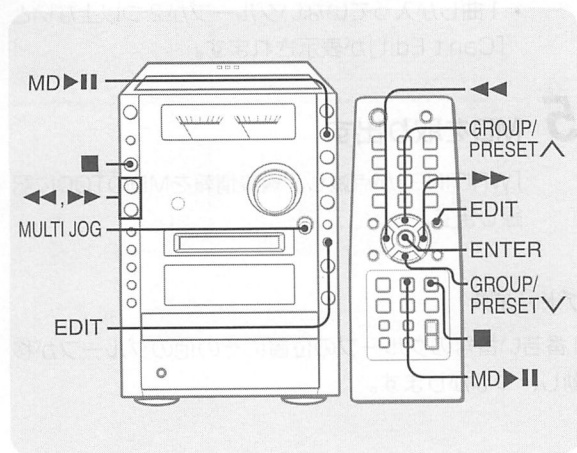
**5** MDを取り出す  
「WRITING」が点滅し、編集情報をMDのTOCに記録します。

### アドバイス

1番若い番号のグループの位置にその他のグループが移動し、つながります。



# グループや曲の順序を変える <ムーブ>



## グループの順序を変える

グループ1			グループ2			グループ3	
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲

グループ1		グループ2			グループ3		
G曲	H曲	A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲

例) 3グループ目を1グループ目に移動する

**1** MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる

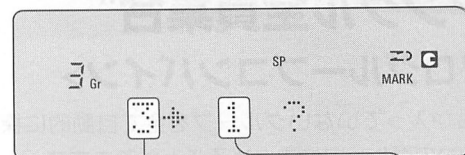
**2** 移動したいグループを選ぶ

停止中にMULTI JOGつまみまたはリモコンのGROUP/PRESET ▲、▼ボタンで選びます。

**3** EDIT ボタンをくり返し押し、「G.Move?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンのENTERボタン)を押す

**4** 移動先のグループ番号を選ぶ

MULTI JOGつまみまたは◀◀、▶▶ボタンで選びます。



移動するグループ番号      移動先のグループ番号

途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

**5** 1分以内にMULTI JOGつまみを押す

「EDITING」につづき「Complete」が表示されます。

**6** MDを取り出す

「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録します。

## 曲順を変える

### アドバイス

グループに入っている曲をディスクモードのときに移動させると、グループの外に出されたり、他のグループに入ったりすることがあります。グループの中だけで曲順を変えたいときは、あらかじめリモコンのDISC/GROUPボタンを押して「GROUP」を表示させ、MULTI JOGつまみまたはリモコンのGROUP/PRESET ▲、▼ボタンでグループを選んでおきます。

**1** MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる

**2** 移動したい曲を選ぶか、再生する

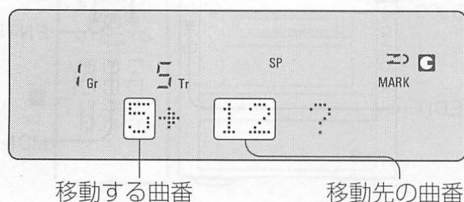
◀◀、▶▶ボタンまたはリモコンの数字ボタンで選びます。



**3** EDIT ボタンをくり返し押し、「T.Move?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

## 4 移動先の曲番を選ぶ

MULTI JOGつまみまたは◀▶ボタンで選びます。



途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

## 5 1分以内にMULTI JOGつまみを押す

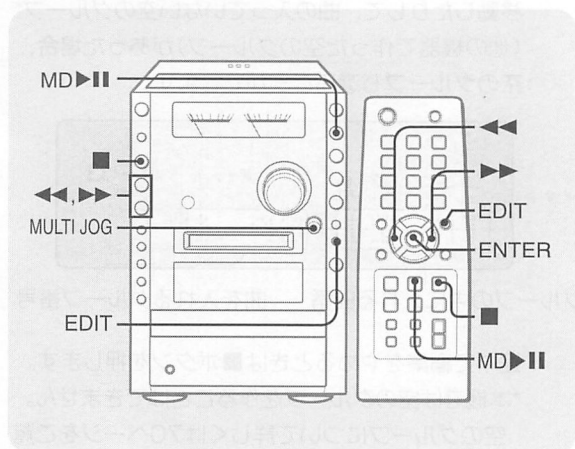
「EDITING」につき「Complete」が表示されます。

- 再生中に曲順を変えたときは■ボタンで再生を止めます。

## 6 MDを取り出す

「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録します。

# 曲をグループの中に入れる <ムーブ・イン>



例) グループに入っていないG曲をグループ1の中に入れる

1(1)	2(2)	3(3)	4(1)	5(2)	6(3)	7
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲
グループ1			グループ2			

1(1)	2(2)	3(3)	4(4)	5(1)	6(2)	7(3)
A曲	B曲	C曲	G曲	D曲	E曲	F曲
グループ1			グループ2			

\*( )内の数字は、グループ内での曲番を表しています。

**1** MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる

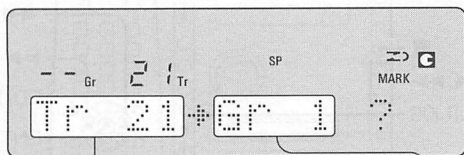
**2** グループの中に入れたい曲を選ぶか、再生する

◀▶ボタンまたはリモコンの数字ボタンで選びます。

**3** EDIT ボタンをくり返し押し、「Move In?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

## 4 曲を入れるグループ番号を選ぶ

MULTI JOGつまみまたは◀▶ボタンで選びます。もし、グループの中の曲を外に出したり、移動したりして、曲の入っていない空のグループ\* (他の機器で作った空のグループ)があった場合、空のグループも選ぶことができます。



グループの中に入れる曲番 曲を入れるグループ番号

途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

\*本機では空のグループを作ることはできません。

空のグループについて詳しくは70ページをご覧ください。

## 5 1分以内にMULTI JOGつまみを押す

「EDITING」につづき「Complete」が表示されます。

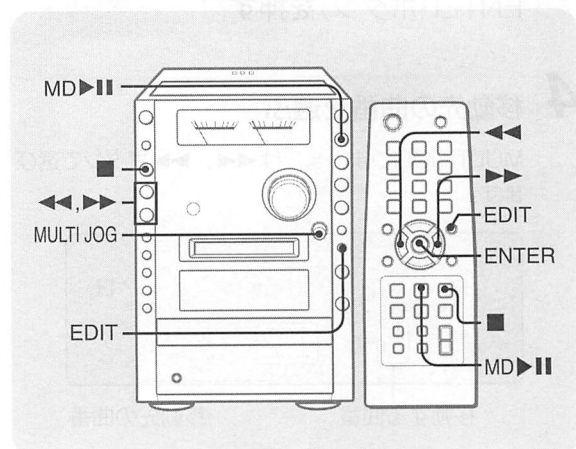
- 再生中に曲をグループに入れたときは■ボタンで再生を止めます。

## 6 MDを取り出す

「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録します。

## 曲をグループの外に出す

### <ムーブ・アウト>



例) グループ1に入っているB曲をグループの外へ出す

1(1)	2(2)	3(3)	4(1)	5(2)	6(3)
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲
グループ1			グループ2		



1(1)	2(2)	3	4(1)	5(2)	6(3)
A曲	C曲	B曲	D曲	E曲	F曲
グループ1			グループ2		

\*( )内の数字は、グループ内での曲番を表しています。

## 1 MD▶II ボタンを押してMDを選び、MDを入れる

## 2 グループの外に出したい曲を選ぶか、再生する

◀▶ボタンまたはリモコンの数字ボタンで選びます。

## 3 EDITボタンをくり返し押し、「Move Out?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

## 4 1分以内にMULTI JOGつまみを押す

「EDITING」につづき「Complete」が表示されます。

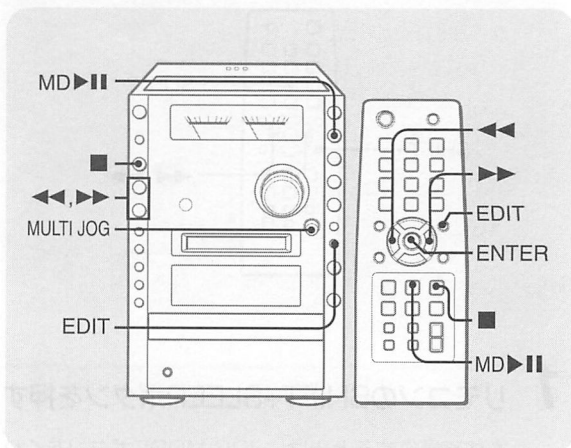
- 再生中に曲をグループの外に出したときは■ボタンで再生を止めます。

## 5 MDを取り出す

「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録します。

## 曲名を消す<タイトルイレース>

曲名を消すと、LP2、LP4で録音したときに自動的に記録された「LP:」も消えます。



### 1 MD▶|| ボタンを押してMDを選び、MDを入れる

### 2 曲名を消したい曲を選ぶか、再生する

◀◀、▶▶ ボタンまたはリモコンの数字ボタンで選びます。

### 3 EDIT ボタンをくり返し押し、「Title Er?」を表示させて6秒以内にMULTI JOGつまみ(リモコンではENTERボタン)を押す

「Title Er??」が表示されます。曲名を消してよいかどうか確認してください。  
途中で編集をやめるときは■ボタンを押します。

### 4 1分以内にMULTI JOGつまみを押す

「EDITING」につづき「Complete」が表示されます。

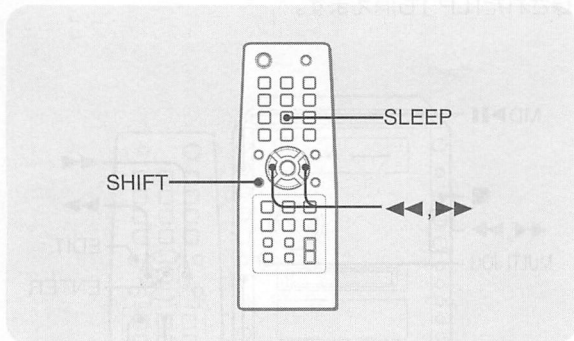
- 再生中に曲名を消したときは■ボタンで再生を止めます。

### 5 MDを取り出す

「WRITING」が点滅し、編集の情報をMDのTOCに記録します。

## おやすみタイマー

設定した時間で、自動的に電源を切ることができます。

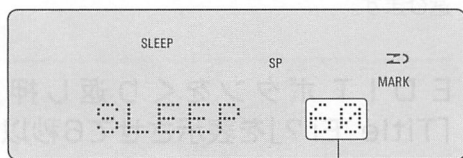


### 1 リモコンのSHIFT+SLEEPボタンを押す

本体で操作するときは、JOG MODEボタンをくり返し押し、「SLEEP」を表示させます。

### 2 6秒以内に◀◀または▶▶ボタンを押す、電源が切れるまでの時間を選ぶ

5分から320分までの間で、5分きざみで選ぶことができます。◀◀または▶▶ボタンを押しつづけると20分きざみで時間が変わります。



電源が切れるまでの時間

- 本体のMULTI JOGつまみを回して時間を選ぶこともできます。

電源が切れるまでの時間を確かめるには

リモコンのSHIFT+SLEEPボタンを押します。電源が切れるまでの時間が約6秒間表示されます。

または本体のJOG MODEボタンをくり返し押し、「SLEEP」を表示させます。

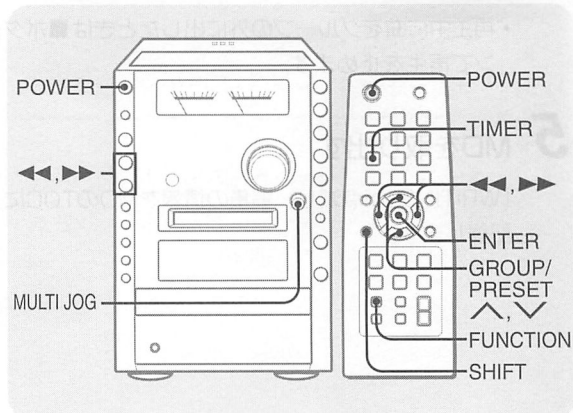
おやすみタイマーを取り消すには

リモコンのSHIFT+SLEEPボタンを2回押し、「SLEEP OFF」を表示させます。

本体で操作するときは、JOG MODEボタンをくり返し押し「SLEEP」を表示させてから、6秒以内にMULTI JOGつまみまたは◀◀、▶▶ボタンで、「SLEEP OFF」を表示させます。

## ウィークリータイマー再生

はじめに時計が合っているか確認してください。



- ウィークリータイマー録音と合わせ3つの異なる設定をセットすることができます。
- ラジオ放送をタイマー再生するときは、あらかじめ放送局を受信しておくか、プリセットしておいてください。(22ページ参照)

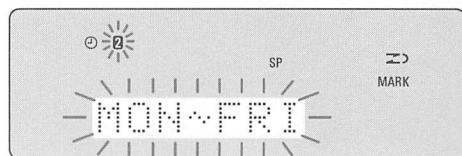
### 1 リモコンのSHIFT+TIMERボタンをくり返し押し、「TIMER 1」、「TIMER 2」、「TIMER 3」、の中から1つを選ぶ

### 2 6秒以内に◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、「TIMER PLAY」を選び、6秒以内にENTERボタンを押す

- MULTI JOGつまみで「TIMER PLAY」を選ぶこともできます。(下記の「曜日」、「時」、「分」もどのように指定することができます。)

### 3 ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、「曜日」を指定してENTERボタンを押す

SUN(日)、MON(月)、TUE(火)、WED(水)、THU(木)、FRI(金)、SAT(土)、SUN(日)~SAT(土)、MON(月)~SAT(土)、MON(月)~FRI(金)、MON(月)~THU(木)の中から選んでください。

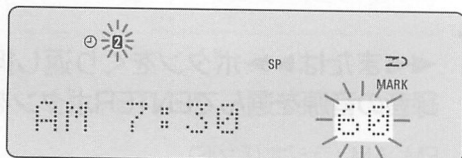




4 ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、「時」を指定してENTERボタンを押す

5 ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、「分」を指定してENTERボタンを押す

6 ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、電源が切れるまでの時間を選んでENTERボタンを押す

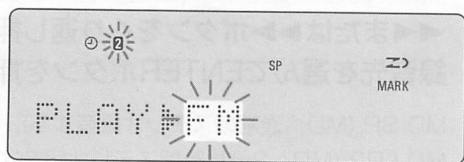


5分から320分までの間で、5分きざみで選ぶことができます。◀◀または▶▶ボタンを押すたびに20分きざみで時間が変わります。

• MULTI JOGつまみで選ぶこともできます。

7 ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、音源を選んでENTERボタンを押す

CD,  
MD,  
FM, AM (ラジオバンド),  
TAPE◀ (テープの片面だけを再生する),  
TAPE▶ (テープの上面から裏面まで1回再生する),  
TAPE◀▶ (両面をくり返し再生する),  
AUX (AUX INに接続した機器),  
D-IN (DIGITAL INに接続した機器),  
の中から選んでください。



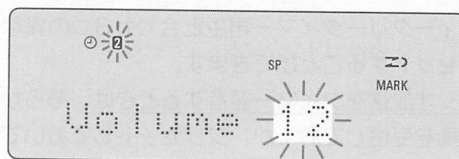
• リモコンのFUNCTIONボタンで選ぶこともできます。

8 ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、ラジオ放送局を選びENTERボタンを押す(手順7で「FM」または「AM」を選んだ場合のみ。その他を選んだ場合は手順9に進む)

- タイマー再生設定の直前に選ばれた放送局がプリセットされた放送局しか選ぶことができません。
- MULTI JOGつまみまたはリモコンのGROUP/PRESET ▲, ▼で選ぶこともできます。

9 ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、音量を調節してENTERボタンを押す

音量レベルは0からMAX(41)までの間で設定します。



• VOLUMEつまみで調節することもできます。

## 10 音源の準備をする

テープをタイマー再生するとき：

再生したいテープを入れます。

CDをタイマー再生するとき：

再生したいCDを入れます。

MDをタイマー再生するとき：

再生したいMDを入れます。

AUX IN端子やDIGITAL IN端子に接続した機器をタイマー再生するとき：

接続した機器のタイマーを、同じ時刻に再生開始するように設定します。

## 11 POWERボタンを押して電源を切る

電源を切るとタイマーが働きます。

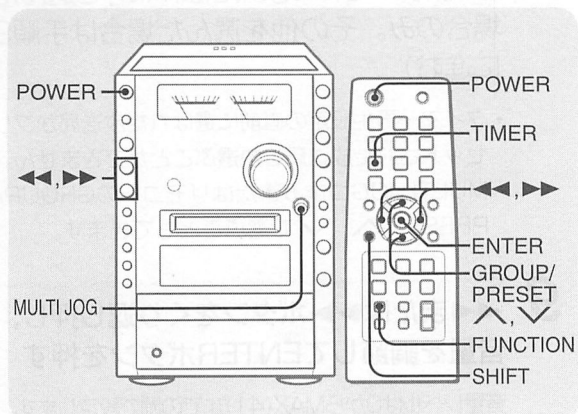
### アドバイス

タイマー内容の確認、変更、取り消しの操作方法や注意事項に関しては、57ページをご覧ください。



# ウィークリータイマー録音

はじめに時計が合っているか確認してください。



- ウィークリータイマー再生と合わせ3つの異なる設定をセットすることができます。
- ラジオ放送をタイマー録音するときは、あらかじめ放送局を受信しておくか、プリセットしておいてください。(22ページ参照)

**1** リモコンのSHIFT+TIMERボタンをくり返し押し、「TIMER 1」、「TIMER 2」、「TIMER 3」、の中から1つを選ぶ

**2** 6秒以内に◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、「TIMER REC」を選び、6秒以内にENTERボタンを押す

- MULTI JOGつまみで「TIMER REC」を選ぶこともできます。(下記の「曜日」、「時」、「分」もどのように指定することができます。)

**3** ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、「曜日」を指定してENTERボタンを押す

SUN(日)、MON(月)、TUE(火)、WED(水)、THU(木)、FRI(金)、SAT(土)、SUN(日)~SAT(土)、MON(月)~SAT(土)、MON(月)~FRI(金)、MON(月)~THU(木)の中から選んでください。

**4** ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、「時」を指定してENTERボタンを押す

**5** ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、「分」を指定してENTERボタンを押す

**6** ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、電源が切れるまでの時間を選んでENTERボタンを押す

5分から320分までの間で、5分きざみで選ぶことができます。◀◀または▶▶ボタンを押しつづけると20分きざみで時間が変わります。

- MULTI JOGつまみで選ぶこともできます。

**7** ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、録音の音源を選んでENTERボタンを押す

FM, AM (ラジオバンド),  
AUX (AUX INに接続した機器),  
D-IN (DIGITAL INに接続した機器),  
の中から選んでください。

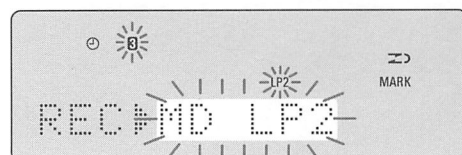
- リモコンのFUNCTIONボタンで選ぶこともできます。

**8** ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、ラジオ放送局を選びENTERボタンを押す(手順7で「FM」か「AM」を選んだ場合のみ。その他を選んだ場合は手順9に進む)

- タイマー録音設定の直前に選ばれた放送局がプリセットされた放送局しか選ぶことができません。
- MULTI JOGつまみまたはリモコンのGROUP/PRESET ^, v で選ぶこともできます。

**9** ◀◀または▶▶ボタンをくり返し押し、録音先を選んでENTERボタンを押す

MD SP (MDへ通常のステレオ録音する),  
MD LP2 (MDへ2倍長時間ステレオ録音する),  
MD LP4 (MDへ4倍長時間ステレオ録音する),  
MD MONO (MDへモノラル録音する),  
TAPE 1 (テープへ片面だけを録音する),  
TAPE 2 (テープへ上面から裏面まで1回録音する),  
の中から選んでください。



## 10 ◀◀ または ▶▶ ボタンをくり返し押し、音量を調節してENTERボタンを押す

音量レベルは0からMAX(41)までの間で設定します。

- VOLUMEつまみで調節することもできます。

## 11 接続した機器のタイマー設定をする (手順7で「AUX」または「D-IN」を選んだ場合のみ。その他を選んだ場合は手順12に進む)

AUX IN端子やDIGITAL IN端子に接続した機器のタイマーを、同じ時刻に再生開始するように設定します。

## 12 録音用のMDまたはテープを入れる

## 13 POWERボタンを押して電源を切る

電源を切るとタイマーが働きます。

### ご注意

- 電源が入っていると、設定した時刻になってもタイマーが動きません。
- タイマーを合わせたあとで本機を使ったときは、もう一度音源の準備ができているか確認して電源を切ってください。
- CD、MDからのタイマー録音はできません。
- USB端子に接続したパソコンからのタイマー再生、タイマー録音はできません。
- 「TIMER 1」、「TIMER 2」、「TIMER 3」の設定時刻が重なっていた場合、優先順は、  
「TIMER 1 REC ▶ TIMER 2 REC ▶ TIMER 3 REC  
▶ TIMER 1 PLAY ▶ TIMER 2 PLAY ▶ TIMER 3 PLAY」となり、優先順位が高い方の設定のみが働きます。

### タイマーの内容を確認する

リモコンのSHIFT+TIMERボタンをくり返し、「TIMER 1」、「TIMER 2」、「TIMER 3」、の中から確認したい設定を選びます。「TIMER PLAY」または「TIMER REC」を4秒間表示したあと、タイマー再生または録音が始まる時刻、選んだ音源とタイマーの電源が切れるまでの時間、等が順に約8秒間表示されます。

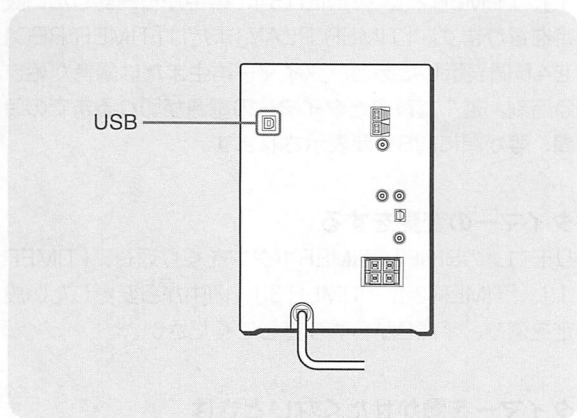
### タイマーの変更をする

リモコンのSHIFT+TIMERボタンをくり返し、「TIMER 1」、「TIMER 2」、「TIMER 3」、の中から変更したい設定を選び、手順2からやり直してください。

### タイマーを働かせたくないときは

タイマーは、毎日同じ時刻に働きます。働かせたくないときは、リモコンのSHIFT+TIMERボタンをくり返し、「TIMER 1」、「TIMER 2」、「TIMER 3」、の中から働かせたくない設定を選び、6秒以内に◀◀または▶▶ボタンをくり返し押しして「TIMER OFF」を表示させます。

## パソコンを接続する



本機はUSB端子を通してパソコンと接続することで、パソコンに保存された音楽データを本機のスピーカーによって楽しむことができます。

### ご注意

- 本機には接続コードが付属していません。接続に必要なコードをお買い求めください。
- 接続プラグはしっかり差し込んでください。
- つなぐ機器の取扱説明書もよくお読みください。
- ご不明な点は、お買い上げ店またはアイワの各サービス窓口(別紙)にお問い合わせください。

### 接続の前に

本機のUSB端子に接続するパソコンは、下記の条件を満たしている必要があります。

- USBポートが搭載されていて、USB規格Ver. 1.1に準拠していること
- IBM PC/AT互換機あるいはMacintosh製であること
- Windowsでは、次のいずれかのOSがインストールされていること

Windows 98 Second Edition, Windows 2000 Professional, Windows Millennium Edition, Windows XP Professional/Home Edition

以下の場合、動作は保証いたしません。

- Windows 98, Windows 95, Windows NT
- Windows 3.1/95/98からWindows 98 Second Edition/2000/ Millennium Edition/XPへのアップグレード

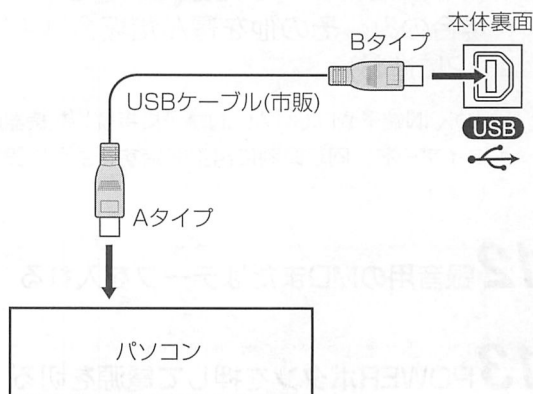
推奨CPUは、MMXテクノロジーPentiumプロセッサ(266 MHz)または同等性能以上。

- Macintoshでは、Mac OS 9.0.4かMac OS 9.2のいずれかのOSが、インストールされていること
- これら以外の場合、動作は保証いたしません。

### ご注意

- 条件や推奨環境を満たしていても、その全てのパソコンの動作を保証するものではありません。
- パソコン側から本機を操作したり、本機側からパソコンを操作することはできません。

### パソコンを接続する



### ご注意

- USBハブおよびUSB延長ケーブル経由で接続した場合、動作は保証いたしません。
- USBポートがパソコンに複数ある場合、ルートハブ対応の端子に接続してください。(ルートハブ対応の端子は、パソコンの取扱説明書をご覧ください。)

- IBMとPC/ATは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Macintoshは米国およびその他の国で登録された米国Apple Computer, Inc.の商標です。
- MMXとPentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
- Microsoft とWindowsは米国Microsoft corporationの米国その他の国における登録商標です。
- その他、製品名、システム名は、一般の開発メーカーの商標または登録商標です。なお本文中、™、® マークは明記していません。

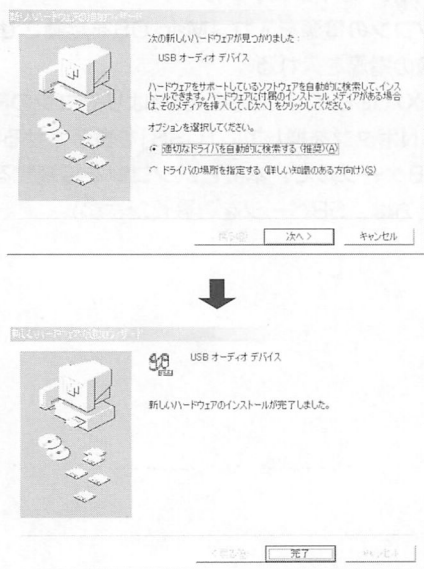
## ドライバーのインストール(初めてパソコンと接続するとき)

本機のUSB端子に初めてパソコンを接続するときは、ドライバーをインストールする必要があります。ドライバーは、OSに標準添付されています。インストールは、パソコンの指示によって行いますが、その手順はOSの種類によって異なります。以下では、OSの種類別にインストールとその確認の手順を説明します。(パソコンに付属されている取扱説明書もご覧ください。)

## Windows 98 Second EditionまたはWindows Millennium Editionの場合

### ●ドライバーのインストール

- 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させる
- 2 本機の電源を入れる
- 3 AUX / USB / D-IN ボタンまたはリモコンのFUNCTIONボタンをくり返し押して、「USB」を表示させる。
- 4 USBケーブルで、本機とパソコンを接続する (接続の仕方は、58ページをご覧ください)  
パソコンが本機を自動検出し、デバイス(OS標準のドライバー)のインストールが始まります。モニターに表れる指示に従って操作してください。

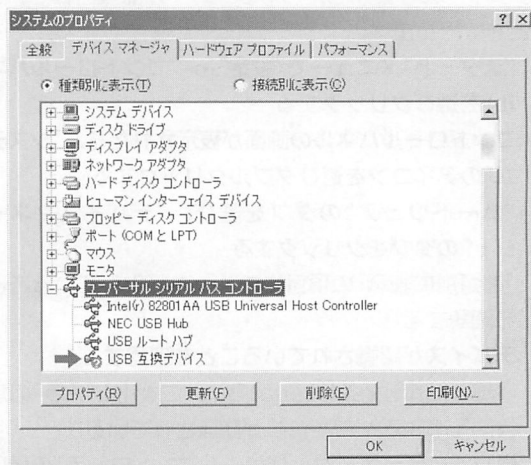
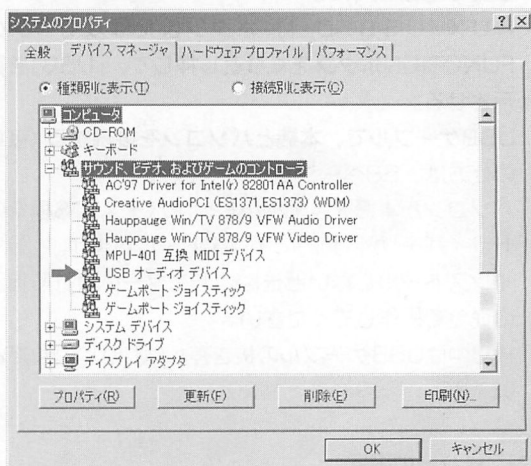


お使いのパソコンによっては、OSのCD-ROMが必要になる場合がありますので、そのときは、指示に従ってそのCD-ROMを入れてください。また、検出中はUSBケーブルの抜き差しはしないでください。

### ●ドライバーの確認

インストールが終了したらドライバーが認識されていることを確認します。

- 1 “スタート”メニューで“設定”->“コントロールパネル”を選びクリックする
- 2 コントロールパネルの画面が表示されたら、“システム”のアイコンを選びダブルクリックする
- 3 “デバイスマネージャ”のタブをクリックする  
“種類別に表示”の項目にチェックが入っていることを確認する
- 4 デバイスが認識されていることを確認する  
“サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ”の項目に“USBオーディオデバイス”が認識されていること、“ユニバーサルシリアルバスコントローラ”の項目に“USB互換デバイス”が認識されていることを確認してください。



上記はWindows Millennium Editionの画面の一例です。



### ●注意

- ・デバイスマネージャのリスト内のその他の項目は、使っているパソコンの環境によって異なっている場合があります。
  - ・デバイスが認識されていないときは、USBケーブルを抜き差しして、再度デバイスドライバーが自動インストールされるかためしてください。
- それでも認識されないときは、パソコンを再起動させてください。

## Windows 2000 ProfessionalまたはWindows XP Professional/Home Editionの場合

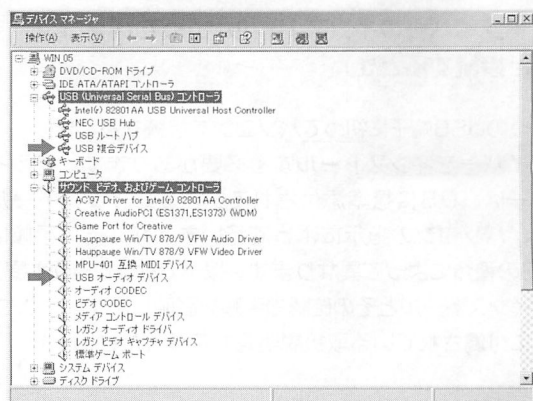
### ●ドライバーのインストール

- 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させる
- 2 本機の電源を入れる
- 3 A U X / U S B / D - I N ボタンまたはリモコンのFUNCTIONボタンをくり返し押して、「USB」を表示させる。
- 4 USBケーブルで、本機とパソコンを接続する（接続の仕方は、58ページをご覧ください）  
パソコンが本機を自動検出し、デバイス(OS標準のドライバー)が自動的にインストールします。  
インストールしないときは、モニターに表れる指示に従って操作してください。  
検出中はUSBケーブルの抜き差しはしないでください。

### ●ドライバーの確認

インストールが終了したらドライバーが認識されていることを確認します。

- 1 “スタート”メニューで“設定”--> “コントロールパネル”を選びクリックする
- 2 コントロールパネルの画面が表示されたら、“システム”のアイコンを選びダブルクリックする
- 3 “ハードウェア”のタブを選び、“デバイスマネージャ”のタブをクリックする  
“種類別に表示”の項目にチェックが入っていることを確認する
- 4 デバイスが認識されていることを確認する  
“USB(Universal Serial Bus) コントローラ”の項目に“USB複合デバイス”が認識されていること、“サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ”の項目に“USBオーディオデバイス”が認識されていることを確認してください。



### ●注意

- ・デバイスマネージャのリスト内のその他の項目は、使っているパソコンの環境によって異なっている場合があります。
  - ・デバイスが認識されていないときは、USBケーブルを抜き差しして、再度デバイスドライバーが自動インストールされるかためしてください。
- それでも認識されないときは、パソコンを再起動させてください。

## Macintosh のMac OSの場合

### ●ドライバーのインストール

- 1 パソコンの電源を入れ、Mac OSを起動させる
- 2 本機の電源を入れる
- 3 A U X / U S B / D - I N ボタンまたはリモコンのFUNCTIONボタンを押して、「USB」を表示させる。
- 4 USBケーブルで、本機とパソコンを接続する（接続の仕方は、58ページをご覧ください）



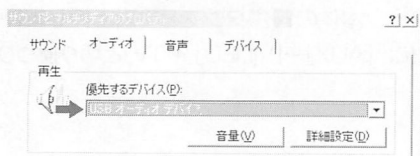
## 接続したパソコンの音を聞く

- 1 パソコンの電源を入れる  
OSが正常に立ちあがるまでお待ちください。
- 2 本機の電源を入れる
- 3 A U X / U S B / D - I N ボタンまたはリモコンの  
FUNCTIONボタンをくり返し押して、「USB」を表  
示させる
- 4 パソコン側で再生を始める操作をする
- 5 本機で音量を調節する

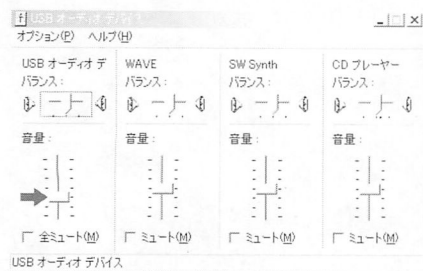
### アドバイス

音が聞こえないときは、下記の手順に従ってパソコンの  
“オーディオのプロパティ”の設定を確認してください。

- ① “スタート”メニューで“設定”-> “コントロールパネル”  
を選びクリックする。
- ② コントロールパネルの画面が表示されたら、“サウンド  
とマルチメディアのプロパティ”または“マルチメ  
ディアのプロパティ”のアイコンを選びダブルクリッ  
クする。
- ③ サウンドとマルチメディアのプロパティまたはマル  
チメディアのプロパティの画面が表示されたら、  
“オーディオ”のタブをクリックする。  
再生項目の優先するデバイスが“USBオーディオデバ  
イス”になっているか確認する。なっていないときは  
“USBオーディオデバイス”に変更してください。



- ④ “音量”の項目がある場合は、クリックして、音量の  
設定も確認する。スピーカーやヘッドホンから出る  
音量の設定は、この項目とパソコン側の音楽再生ソ  
フトで行ってください。

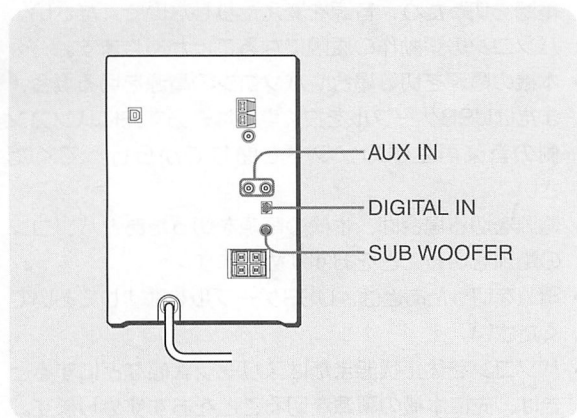


上記はWindows Millennium Editionの画面の一例  
です。

### ご注意

- USB端子を通して音楽を再生しているときは、本機の  
電源を切ったり、音源を変えたりしないでください。  
パソコンの誤動作の原因になることがあります。
- 本機の電源を切る場合やパソコンの電源を切る場合、  
またはUSBケーブルを抜く場合は、必ず先にパソコン  
側の音楽再生中のソフトを閉じてから行ってくだ  
さい。
- 電源を切る場合は、本機の電源を切ったあとパソコン  
の電源を切ることをおすすめします。
- 電源を切ったあとは、USBケーブルをはずしておい  
てください。
- パソコンを休止状態またはスリープ状態などにすると  
きは、先に本機の電源を切ることをおすすめします。
- パソコンの使用環境によっては、音が途切れたり、ノ  
イズが発生する場合があります。
- パソコンや音楽再生ソフトの取扱説明書もご覧ください。
- パソコンが誤作動を起こしたときは、パソコンを再起  
動させてください。

## その他の外部機器を接続する

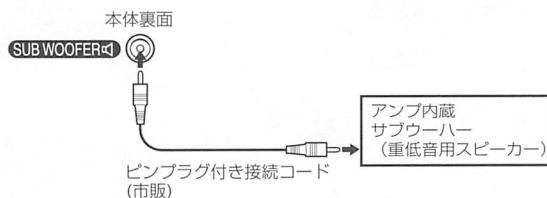


### ご注意

- ・本機には接続コードが付属していません。接続に必要なコードをお買い求めください。
- ・接続プラグはしっかり差し込んでください。
- ・つなぐ機器の取扱説明書もよくお読みください。
- ・ご不明な点は、お買い上げ店またはアイワの各サービス窓口(別紙)にお問い合わせください。

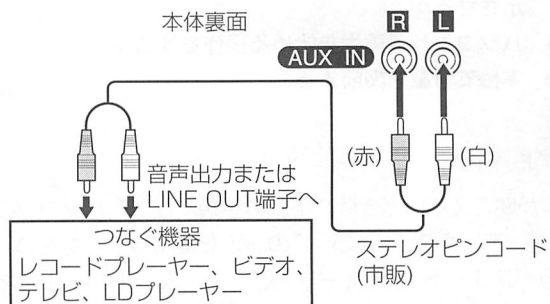
### サブウーハーを接続する

市販のアンプ内蔵サブウーハー(重低音用スピーカー)を接続すれば、さらに迫力ある重低音を再生できます。



### ビデオ機器やレコードプレーヤーなどを接続する

ビデオ機器やレコードプレーヤーの他、テレビやカラオケ機器などの音声を本機を通して聞くことができます。レコードプレーヤーをつなぐときは、フォノイコライザー内蔵型のプレーヤーをお使いください。



### AUX IN端子につないだ機器の音を聞く

AUX/USB/D-INボタンまたはリモコンのFUNCTIONボタンをくり返し押し、「AUX」を表示させます。そのあと、つないだ機器の再生を始めます。

### つないだ機器に合わせて表示を変える

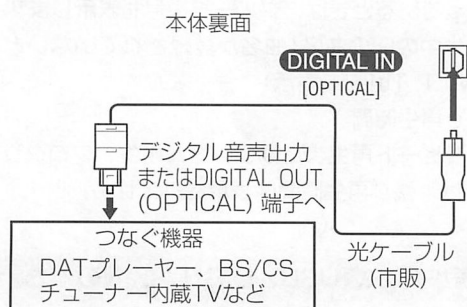
AUX/USB/D-INボタンを押したときの「AUX」表示を、AUX IN端子につないだ機器に合わせて「VIDEO」または「TV」に変えることができます。

AUX/USB/D-INボタンをくり返し押して「AUX」を表示させてから、本体の■ボタンを2秒以上押し続けます。押すごとに、「AUX」→「VIDEO」→「TV」と切り換わります。

## DATプレーヤーやBS/CSチューナー内蔵TVなどのデジタル機器を接続する

本機はサンプリングレートコンバーターを内蔵しています。MDとサンプリング周波数の異なるDAT(32kHz/48kHz)やBS/CSチューナーの信号をMD(44.1kHz)と同じに変換することができます。よって、DATプレーヤーや、BS/CSチューナー内蔵TVから出力されるデジタル音声信号を本機を通して聞いたり、録音することができます。

- 本機のDIGITAL IN (OPTICAL)端子の形状は角型です。
- CS放送の番組によっては、この接続での音声出力を制限していることがあります。



## 表示の見かた

表示窓にいろいろな情報を表示させることができます。  
リモコンのSHIFT+DISPLAYボタンを押します。

### 音源がラジオのとき

- ① 放送局名(放送局名が付いた放送局を受信しているときのみ)
- ② バンドと周波数
- ③ MDの録音可能時間(録音可能なMDが入っているときだけ、約2秒間表示したあと、バンドと周波数表示に戻ります。)

### 音源がテープのとき

- ① テープカウンター
- ② MDの録音可能時間(録音可能なMDが入っているときだけ、約2秒間表示したあと、テープカウンター表示に戻ります。)

### 音源がCDのとき

#### 停止中

- ① CDの総曲数と総再生時間
- ② MDの録音可能時間(録音可能なMDが入っているときだけ、約2秒間表示したあと、CDの総曲数と総再生時間表示に戻ります。)

#### 再生中

- ① 再生中の曲番と経過時間
  - ② 残り再生時間
  - ③ MDの録音可能時間(録音可能なMDが入っているときだけ、約2秒間表示したあと、残り再生時間表示に戻ります。)
- ・1曲リピート再生またはランダム再生、プログラム再生中は、残り再生時間は表示されません。

### 音源がMDのとき

#### 停止中

- ① ディスクモードのとき：MDの総グループ数、総曲数と総再生時間  
グループモードのとき：グループ番号、グループ内の総曲数と総再生時間
- ② ディスクモードのとき：MDのディスクタイトル(タイトルが登録されていないときは「No D. Title」と表示)  
グループモードのとき：選ばれているグループタイトル(タイトルが登録されていないときは「No G. Title」と表示)

#### 再生中

- ① 再生中の曲番と経過時間(再生中の曲がグループに入っているときは、グループ番号も表示します。)
  - ② 再生中の曲の曲名(曲名が登録されていないときは「No T. Title」を表示)
  - ③ 残り再生時間
- ・1曲リピート再生またはランダム再生、プログラム再生中は、残り再生時間は表示されません。

### 音源がAUX、USB、DIGITAL INのとき

- ① 音源表示(AUX [VIDEO, TV], USB, DIGITAL IN)
- ② MDの録音可能時間(録音可能なMDが入っているときだけ、約2秒間表示したあと、音源表示に戻ります。)

### CDからMDへ録音しているとき

- ① CDの曲番と経過時間
  - ② CDの曲番と残り再生時間
  - ③ 録音中の曲番とMDの録音可能時間
  - ④ MDの曲番と経過時間
- ・プログラム録音しているときは、CDの残り再生時間は表示されません。

### テープ・ラジオ・接続した機器からMDへマニアル録音しているとき

- ① 音源の通常表示
- ② 録音中の曲番とMDの録音可能時間
- ③ MDの曲番と経過時間

#### アドバイス

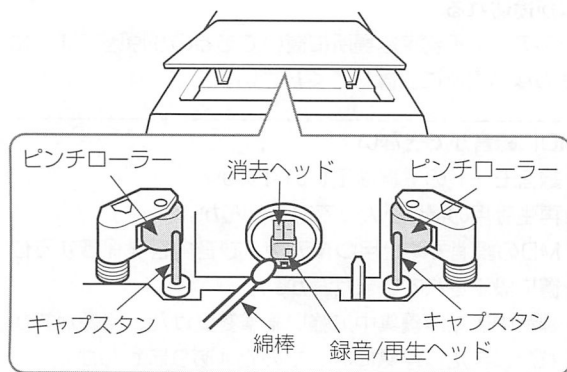
MDの録音可能時間の表示は、選ばれている録音モード(28ページ)によって変わります。

# お手入れと保管

## デッキのヘッド部のお手入れ

ヘッド部が汚れると、音が悪くなったり、雑音や不安定なテープ走行の原因になります。約10時間の使用をめやすに定期的にクリーニングしてください。

市販のクリーニング液を含ませた綿棒で、ヘッドやピンチローラー、キャプスタンをふきます。



カセットテープは、ヘッド部が完全に乾いてから入れてください。

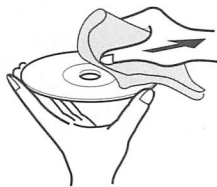
## 本体のお手入れ

柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を少し含ませてふいてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは、表面を傷めますので、使わないでください。

## CDやMD、テープの保管

### ディスクの保管

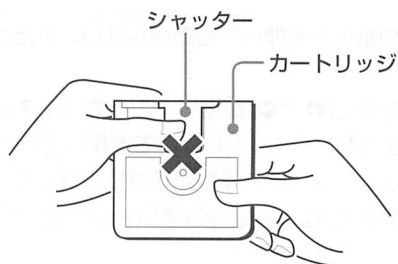
- 温度や湿度の高い所には置かないでください。
- 長い間演奏しないときは、本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。
- CDに指紋や汚れがついたときは、清潔な柔らかい布で、中央から外側に向かって軽くふいてください。



### MDの保管

MDはカートリッジに収納されているので、ゴミや指紋を気にせずに手軽に取り扱えます。ただしカートリッジが汚れたり、破損したりすると故障の原因になります。次の点に注意してください。

- カートリッジは付属のケースに入れて保管してください。
- カートリッジのシャッターを開けて、ディスクに直接手を触れないでください。ディスクに付いた汚れは取りにくく故障の原因になります。
- MDを取り出したときにシャッターが開いていたり、取り扱い中に万が一シャッターが開いたときは、必ず閉めてください。開いたままにしておくと、ほこりが入ったり傷の原因になります。



### テープの保管

- 使わないときは、本機から取り出し、ケースに入れてください。
- 直射日光の当たるところや、とくに炎天下の車の中に放置しないでください。
- 磁石やスピーカー、テレビなど、磁気を発生するものの近くに放置しないでください。

### 結露について

寒い冬など、暖かい部屋の窓ガラスに水滴が付くことがあります。これを「結露」といいます。次のような場合、内部のレンズ部に水滴が付いて結露現象を起こし、正しく動作しないことがあります。

- 寒い部屋で暖房をつけた直後
  - 寒い所から急に暖かい所に本機を持ち込んだとき
- このようなときは、ディスクを取り出し、数時間放置してください。

正常に動作するようになります。



# 故障かなと思ったら

## 共通

### 音が出ない

- 電源コードが正しく接続されていますか。(6ページ参照)
- スピーカーコードが正しく接続されていますか。
- 音量が最小になっていませんか。

表示窓の表示がおかしい、CD、MDの動作が正常でない  
静電気や電源のノイズなどで、マイコンに不具合が生じたのが原因です。本機をリセットしてください。(67ページ参照)

### リモコンのボタンを押しても動作しない、または誤動作する

- 乾電池の極性(⊕と⊖)が正しく入っていますか。
- 本体の正面から5メートル以内で操作していますか。
- 本体とリモコンの間に障害物がありませんか。
- 本体に直射日光や蛍光灯の強い光が当たっていませんか。
- 乾電池が消耗していませんか。消耗していたら、2本とも新しい単3形乾電池と交換してください。

スピーカーの近くに設置してあるテレビに色むらが生じる  
スピーカーとテレビを離してください。テレビの電源を切り、15分から30分放置すれば元に戻ります。

### 電源が入らなかったときには

電源が入らなかったときには、修理に出す前に電源プラグを抜き、数秒後にもう一度差し込んでみてください。

## CD/MD

### 再生が始まらない

- CDやMDは正しくセットされていますか。
- CDは汚れていませんか。
- 結露していませんか。(65ページ参照)

### 雑音が多い

テレビなど強い磁気を帯びたものがそばにあるのが原因です。テレビなどから離してください。

### 音が途切れる

振動の多い不安定な場所に置いてあるのが原因です。振動のない場所に設置してください。

### MDに録音ができない

- 録音モードの選択は正しいですか。
- 再生専用のMDが入っていませんか。
- MDの誤消去防止用つまみが、録音内容を保護する位置に設定されていませんか。
- 録音中または編集集中に強い衝撃を受けた、電源が抜かれた、または停電になったものではありませんか。

## ラジオ

### サーという音が出る

アンテナが外れている、または電波が弱いのが原因です。アンテナを正しく接続してください。また、FMの受信状態が悪いときは、屋外アンテナを接続してください。(21ページ参照)

### 雑音が入る

外部から雑音を拾っているのが原因です。アンテナの方向や位置を変えたり、テレビや蛍光灯などの電気製品から本機を離してみてください。

### 音が歪む

放送局からの電波が周囲の建物などで反射し、本機のアンテナに二重、三重になって入ってきているのが原因です(マルチパス歪み)。アンテナの方向を変えてみてください。

## テープ

### 録音ができない

- テープの誤消去防止用のツメが折られていませんか。
- ヘッドは汚れていませんか。

### 完全に消去されない

- ハイポジションテープ(TYPE II)あるいはメタルテープ(TYPE IV)を使っていますか。本機ではノーマルテープ(TYPE I)を使ってください。
- 消去ヘッドは汚れていませんか。



表示窓に誤表示が出たり、誤動作したりするときは修理に出す前に、リセット(お買い上げ時の設定に戻すこと)をしてみてください。リセットすると、時計やタイマー、ラジオの設定が取り消されるので、もう一度設定し直してください。

#### 1 POWERボタンを押して電源を切る

電源が切れない場合は電源プラグを抜き、もう一度差し込みます。

#### 2 本体の■ボタンを押しながらPOWERボタンを押す

リセットされ、時計表示が点滅します。

#### 3 もう一度POWERボタンを押して電源を入れる

# MD(ミニディスク)とは

MDの大きさは直径わずか64mmで、CD(コンパクトディスク)の約半分です。

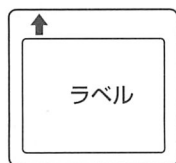
しかも、カートリッジに収納されているので傷やほこり、衝撃に強く、取り扱いが簡単です。また、カセットテープのように伸びたりからんだりすることがなく、耐久性に優れています。

## MDの種類

MDには「再生専用」と「録音用」の2種類があります。

### 再生専用MD

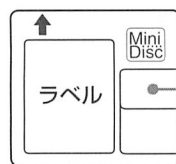
「光ディスク」とも言われ、市販の音楽ソフトに使われています。録音や編集はできません。



シャッターがラベルの反対面にだけあります

### 録音用MD

「光磁気(MO : Magnet Optical)ディスク」とも言われ、カセットテープのようにくり返し録音できます。録音にはレーザー光と磁気を使って信号を記録する磁界変調方式を採用していますから、録音や再生をくり返しても、音質が劣化しません。



シャッターが両面にあります

## ATRAC による小型化の実現

新しく開発された音声圧縮技術「ATRAC : Adaptive Transform Acoustic Coding」は、聴覚上で重要な周波数を取り出し、実際に人間の耳では聞き取れない音をカットすることにより、情報量を1/5に圧縮し、効率よく記録します。

聴覚心理学に基づいて情報が取捨選択されるので、聴覚上の音質が損なわれることはありません。

本機は、ATRAC3のMDLP(MD長時間録音/再生)に対応しています。

## 素早い選曲

ディスクならではの大きな特長として、素早く選曲できることがあげられます。曲順を入れ換えて演奏するランダム演奏や、録音後に曲順を並び換える編集機能などが、素早くできます。

## MDの制限について

MDは従来のカセットやDATとは異なる方式で録音が行われます。そのため、いくつかの制約があり、次のような症状がでる場合があります。これらは、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

### 最大録音可能時間に達していなくても、「Toc Full」が表示される

録音時間に関係なく、254曲録音されると、それ以上の録音はできません。

### 曲数も録音時間にも余裕があるのに、「Toc Full」が表示される

曲中にエンファシス情報などの入切が多く行われると、曲の区切りと同じ扱いになり、時間や曲数に関係なく「Toc Full」が表示されます。

### 曲を消してもMDの残り時間が増えない

MDの残り時間を表示するとき、約12秒以下(ステレオ録音の場合)、約24秒以下(LP2録音の場合)、約48秒以下(LP4録音の場合)の部分は無視するので、短い曲を消しても時間が増えないことがあります。

### 曲をつなげることができない

つなげようとする曲が非常に短い(ステレオ録音の場合約4秒以下、LP2録音の場合約8秒以下、LP4録音の場合約16秒以下、モノラル録音の場合約8秒以下)と、つなげられないことがあります。

### MDに録音した時間と残り時間の合計が、最大可能時間に一致しないことがある

通常、録音は1クラスタ(約2秒(ステレオ録音)、約4秒(LP2録音)、約8秒(LP4録音))を最小単位としてMDに記録します。それに満たない場合でも約2秒分のスペースを使います。このため、実際に使用できる時間は少なくなります。

### 曲番が正確に付かないことがある

CDからデジタル録音するとき、CDの録音内容によって、小さな曲ができる場合があります。

また、アナログ録音時は曲番が正確に付かないことがあります。

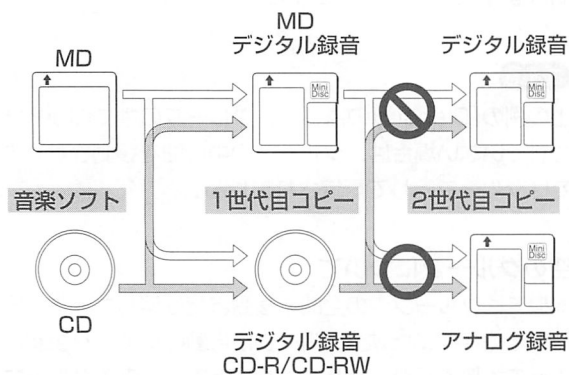
## デジタル録音の制限

本機では、CDからMDへのデジタル録音をお楽しみいただけます。デジタル録音では、音質を損なわないまま複製することができますが、著作権保護のため本機ではデジタル録音に以下の制限を設けています。

### 2世代目デジタルコピーの禁止(SCMS)

本機では、SCMS(Serial Copy Management System)規格にのっとり、デジタルAV機器どうしのデジタルダビングが1世代に限定されます。

これにより、著作権が保護されるデジタル音源(市販の音楽CDなど)からデジタルコピー(1世代目のコピー)をとった場合、そのコピーからさらにデジタルコピーをとること(2世代目以降のコピー)ができません。〔Can't COPY〕と表示されます。〕



### アドバイス

SCMS規格はアナログ方式による録音には適用されません。

### 連続倍速コピーの制限(HCMS)

本機では、HCMS(High-speed Copy Management System)規格にのっとり、同じCD(またはCD内の同じ曲)を連続して倍速デジタル録音することを禁じています。

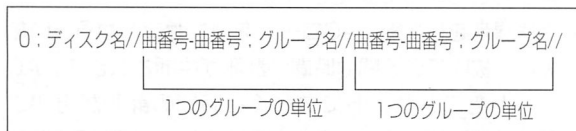
- 倍速録音の開始から74分以内は、同じCDを再び倍速録音することができません。この場合、〔Wait XXmin〕と表示されます。倍速録音を途中で停止した場合もこの制限は適用されます。
- 倍速録音をした後にACコードをコンセントから抜いた場合、抜いている間は時間の計測が中断されます。ACコードをコンセントにつなぐと時間の計測が再開され、計測時間の合計が74分を超えると、同じCDを再び倍速録音できるようになります。
- 倍速録音の開始から74分間は、異なるCDでも倍速録音できるのは10枚までに制限されています。最初の倍速録音の開始から74分以内に11枚目のCDを倍速録音しようすると〔Wait XXmin〕と表示されます。
- CDの好きな曲だけをプログラムしてMDに録音するとき、同じ曲を2回以上登録すると倍速録音することはできません〔PRGM Error〕と表示されます。
- 1曲リピート再生、全曲リピート再生、ランダム・リピート再生、プログラム再生・リピート再生(14ページ)しているCDを倍速録音しようすると、ランダム、リピート機能とも解除され、再生中の曲だけが倍速録音されます。

HCMS規格は定速録音には適用されません。

# MDグループのしくみ

グループを作成するときに必要な情報は、一定の法則に基づきMDのディスク名を記録する領域に記録されます。グループ化するときのデータの記述規則は以下のとおりです。

## 基本の規則



- そのグループの最初の曲番号と最後の曲番号の間を「-」で結び、曲番号とグループ名の間を「;」で区切ります。
- グループとグループの間は「//」で区切ります。最後のグループの末尾にも「//」を付けます。

## 詳細な規則

- ひとつのグループは、曲番号が連続した曲の集合によって構成されます。曲番号の連続していない曲をひとつのグループにすることはできません。
- グループごとの曲番号は必ず増加します。  
曲番号は1-4,5-7のように記述し、4-1、7-5のような記述は誤りになります。  
曲番号が1-4の場合、1曲目から4曲目までがひとつのグループになります。
- どのグループにも属さない曲があってもかまいません。
- ひとつの曲はひとつのグループにのみ登録できます。  
ひとつの曲を2つ以上のグループに入れることはできません。
- ディスク名は必ず先頭の位置に、曲番号を0として記述します。
- グループ名は無くてもかまいません。
- グループ名をカタカナで入力した場合は、^ローマ字^と記述します。
- ひとつのディスク内に同じグループ名を入れてもかまいません。別グループ扱いになります。
- 本機で登録できるグループの数は、一枚のMDにつき最大99までです。
- ひとつの曲で構成されるグループは、曲番号と曲番号の間の「-」は省略します。

例)

0; Collections//1-7; My Favorites//8-17; Best Selection//18-24; JAZZ Selection//27-30; 2000-2001 Best Hits//31-38;//39; ^KARAOKE^ Song//40-48; Instrumental//; Classic//

ディスク名 : 「Collections」

曲順	グループ名
1～7曲目 :	「My Favorites」
8～17曲目 :	「Best Selection」
18～24曲目 :	「JAZZ Selection」
25～26曲目 :	(グループ登録なし)
27～30曲目 :	「2000-2001 Best Hits」
31～38曲目 :	「(グループ名なし)」
39曲目 :	「カラオケ Song」
40～48曲目 :	「Instrumental」
曲未登録 :	「Classic」

## ご注意

上の例の「Classic」のように、グループの中に曲が記録されていない場合は、グループの中に曲を移動させるまではグループとして認識されません。

## 空のグループについて

本機ではグループ内の全曲を移動または消したとき、同時にその(空になった)グループが自動的に消されます。よって本機で録音・編集したMD上では、空のグループは存在しません。  
40ページ、43ページ、52ページに説明されている空のグループにかかわる操作手順は、他の機器で作られた空のグループに対するものです。

グループのあるMDを、他のグループ機能に対応していない機器で再生しようとすると、本機でグループ化するときを使用した情報は、すべてディスクタイトルとして表示されます。

このとき、ディスクタイトル上に表示されている情報を変更してしまうと、グループ機能が動かなくなることがあります。



# MDのメッセージ

## Blank Disc

何も録音されていないMDが入っています。

## Can't Edit

- プログラム再生の状態のときに、編集しようとしています。
- 曲が短すぎてつなぐことができません。
- 1曲目を再生中にコンバインしようとしています。
- 曲の頭でディバイドしようとしています。
- モノラル録音した曲とステレオ録音した曲をつなぐことはできません。
- 録音中にタイトルを入力中、入力できる文字数の上限に達しました。「Can't Edit」が消えるまでお待ちください。
- 1曲しか入っていないグループが2つ以上ないとソログループコンバインは、できません。

## Can't Copy

SCMS(69ページ)により録音できません。

## Protected

誤消去防止用つまみが、録音内容を保護する位置に設定されているMDに録音しようとしています。録音できません。

## Disc Error

MDに傷があったり、TOC情報が正しく記憶されていません。

## Disc Full

MDの録音可能な残り時間がなく、録音できません。

## Temp Over

- 周囲の気温が高すぎるか、低すぎます。
- 本機の温度が高くなりすぎています。涼しい所にしばらく放置してください。

## TOC Full

録音や編集によって曲数や文字数が多くなり、これ以上録音や編集を続けることができません。

## PB Disc

再生専用のMDに録音しようとしています。録音できません。

## Mecha Error

ローディングメカニズムに不具合が発生しました。そのため、MD関連のすべての動作ができなくなります。電源を切りコンセントを抜いて数秒待ち、もう一度コンセントに差し込んで電源を入れてください。それでもMDを取り出せないときは、別紙のアイワのサービス窓口にご連絡ください。

## UTOC Error

録音中やTOC EDITの記録中や読み込み中などに強い衝撃を受けたため、MDのTOC部分に不具合が生じました。MDを取り替えてください。ただし、全曲イレース(42ページ)操作だけは、行うことができます。

## MD No Disc

MDが本体に入っていないません。MDを入れてください。

## MD Error

本体のMDユニットに不具合が発生しました。アイワのサービス窓口にご連絡ください。

## Emergency

MDの傷や強い衝撃のために録音を続けることができません。本体からMDを取り出してください。

## Wait XXmin (XXには数字が入ります)

CD倍速録音を開始してから74分以内に同じCDを倍速録音しようとしています。本機の連続倍速録音防止機構により、表示されている時間(分)の間は倍速録音ができません。表示が出なくなるまで待つか、定速録音をしてください。

## Can't REC→PRGM Error

同じ曲を2回以上プログラムして倍速録音しようとしています。録音できません。

# 放送局名一覧

本機には、国内の以下の放送局の名前があらかじめ登録されています。  
ホッカイドウ(北海道)

FM(TV)		AM	
周波数(MHz)	放送局名	周波数(kHz)	放送局名
80.4	AIR-G'	900	HBC ラジオ
82.5	NORTH WAVE	1287	
		1269	
		1404	
		1449	
		639	STV ラジオ
		909	
		1071	
		1440	



トウホク(東北)

FM(TV)		AM	
周波数(MHz)	放送局名	周波数(kHz)	放送局名
76.1	FM イワテ	684	IBC イワテ
77.1	Date fm	918	YBC ヤマガタ
80.0	FM アオモリ	936	ABS アキタ
80.4	FM ヤマガタ	1098	ラジオ フクシマ
81.8	フクシマ FM	1233	RAB アオモリ
82.8	FM アキタ	1260	TBC トウホク



カントウコウシンエツ(関東甲信越)

FM(TV)		AM	
周波数(MHz)	放送局名	周波数(kHz)	放送局名
76.1	Inter FM	765	YBS ヤマナシ
76.4	RadioBerry	810	AFN
77.1	ハウソウダイガク	954	TBS ラジオ
78.8		1098	SBC シンエツ
77.5	FM ニイガタ	1116	BSN ニイガタ
86.5		1134	ブンカハウソウ
78.0	bayfm	1197	IBS イバラキ
78.6	FM-FUJI	1242	ニッポンハウソウ
83.0		1422	ラジオニホン
79.5	NACK5	1530	CRT トチギ
79.7	FM ナガノ		
80.0	TOKYO FM		
81.3	J-WAVE		
84.7	FM ヨコハマ		
86.3	FM グンマ		



次のページへ

チュウブ(中部)

FM(TV)		AM	
周波数(MHz)	放送局名	周波数(kHz)	放送局名
76.1	FM フクイ	738	KNB キタニホン
77.8	ZIP-FM	864	FBC フクイ
78.9	FM ミエ	1053	チュウブニホン
79.2	K-MIX	1107	MRO ホクリク
79.5	RADIOi	1332	トウカイラジオ
80.5	HELLO FIVE	1404	SBS シズオカ
80.7	FM AICHI	1431	GBS ギフ
82.7	FM トヤマ		



キンキ(近畿)

FM(TV)		AM	
周波数(MHz)	放送局名	周波数(kHz)	放送局名
76.5	FM COCOLO	558	AM KOBE
77.0	E-Radio	1008	ABC アサヒ
77.6	Kiss-FM	1143	KBS キョウト
89.9		1179	MBS マイニチ
80.2	FM802	1314	ラジオ オオサカ
85.1	fm osaka	1431	WBS ワカヤマ
85.8	FM ナラ		
89.4	*α-STATION		

\*MDに録音した場合、「α」の文字は空白表示されます(MD規格外の文字です)。



チュウゴク(中国)

FM(TV)		AM	
周波数(MHz)	放送局名	周波数(kHz)	放送局名
76.8	FM オカヤマ	765	KRY ヤマグチ
77.4	V-air	900	BSS サンイン
78.8		1350	RCC チュウゴク
86.6		1494	RSK サンヨウ
78.2	HFM		
79.2	FM ヤマグチ		



シコク(四国)

FM(TV)		AM	
周波数(MHz)	放送局名	周波数(kHz)	放送局名
78.6	FM カガワ	900	RKC コウチ
79.7	FM エヒメ	1116	RNB ナンカイ
80.7	FM トクシマ	1269	JRT シコク
81.6	FM コウチ	1449	RNC ニシニホン



次のページへ

キューシュウ(九州)

FM(TV)		AM	
周波数(MHz)	放送局名	周波数(kHz)	放送局名
76.1	LOVE FM761	648	AFN
82.7		738	RBC リュウキュウ
77.0	CROSS FM	864	ラジオ オキナワ
78.7		936	MRT ミヤザキ
77.4	FMナカキュウシュウ	1098	OBS オオイタ
77.9	FM サガ	1107	MBC ミナミニホン
79.5	SMILE-FM	1197	RKK クマモト
79.8	ミューFM	1233	NBC ナガサキ
80.0	FM フクオカ	1278	RKB マイニチ
80.7		1413	キューシュウアサヒ
83.2	FM ミヤザキ	1458	ラジオ サガ
87.3	FM オキナワ		
88.0	FM OITA		
89.1	AFN		

一覧表の放送局名以外にNHKが選べます。

USER Titleで好きな放送局名を登録することもできます。

USER Titleについては24ページを参照してください。

# おもな仕様

## 本体

### チューナー部

#### <FM部>

受信周波数： 76MHz～108MHz

アンテナ： 75Ω(不平衡)

#### <AM部>

受信周波数： 531kHz～1602kHz

アンテナ： ループアンテナ

### タイマー部

プログラムタイマー： ウィークリータイマー：3設定

スリープタイマー： 5分単位で設定可、最大320分

時計表示： 12時間/24時間表示

### アンプ部

定格出力： 30W + 30W(1kHz、6Ω、10%)JEITA

入力端子： AUX IN端子 800mV

DIGITAL IN端子

(対応サンプリング周波数：

32 kHz, 44.1kHz, 48kHz)

USB端子

出力端子： SPEAKERS端子 6Ω

PHONES端子 32Ω

SUB WOOFER端子 1.2V

### CDプレーヤー部

形式： コンパクトディスクデジタルオーディオシステム

読み取り方式： 非接触光学式読み取り(半導体レーザー使用)

サンプリング周波数： 44.1kHz

D/Aコンバーター： 24bitマルチ

周波数特性： 20～20,000Hz

ワウ・フラッター： 測定限界以下

### MDレコーダー部

形式： ミニディスクデジタルオーディオシステム

読み取り方式： 非接触光学式読み取り(半導体レーザー使用)

録音方式： 磁界変調オーバーライト方式

サンプリング周波数： 44.1kHz

チャンネル数： ステレオ2チャンネル/モノラル1チャンネル

A/D、D/Aコンバーター： 1bit

周波数特性： 20～20,000Hz

ワウ・フラッター： 測定限界以下

### カセットデッキ部

トラック方式： 4トラック2チャンネルステレオ方式

ヘッド： 録音/再生ヘッド(1)

消去ヘッド(1)

周波数特性： 50～12500Hz(ノーマルテープ)

### 共通部

電源： AC 100V、50/60Hz

消費電力： 60W

本体最大外形寸法： 155(幅)×220(高)×313.2(奥行)mm

本体質量： 5.4kg

付属品： リモコン(1)、単3形乾電池(2)、AM用アンテナ(1)、FM用アンテナ(1)、スピーカーコード(2)

## スピーカー

形式： 2ウェイバスレフタイプ  
(防磁型：JEITA II)

インピーダンス： 6Ω

使用スピーカー： ウーハー：12cmコーン型  
ツイーター：2.5cmドーム型

最大外形寸法： 136(幅)×220(高)×210(奥行)mm

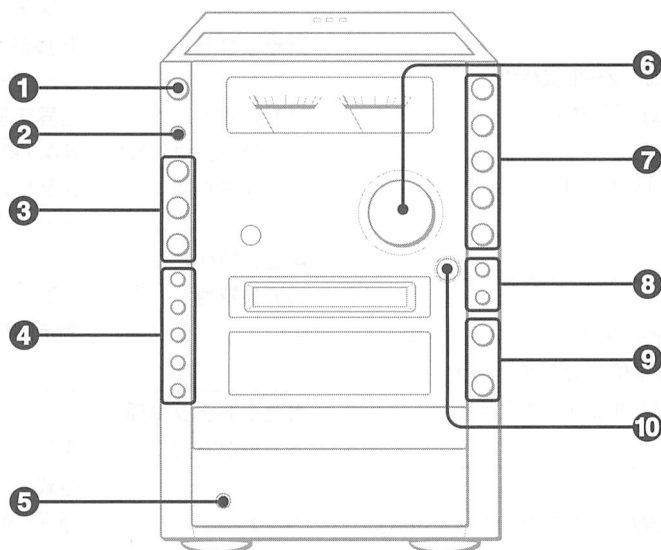
質量： 2.0kg

- 仕様および外観は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
- ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品。



# 各部のなまえ

それぞれの名称の後ろに示した数字のページに、主な使いかたの説明が載っています。



① パワー スタンバイ オン  
POWER STANDBY/ON

8

② モード パワー  
MODE(POWER)

9

③ クリアー  
■ CLEAR

13,15,17,19,  
23,27,30-32,  
35-53,62,67

チューニング  
TUNING

10,13,17,20,  
22,27,54-57

10,13,17,20,  
22,27,54-57

④ エスビーエルビー  
SP/LP

25,30,32,38,  
40

レック セレクト レック ミュート  
REC SEL/REC MUTE

32,35,38

シーディー シンクロ レック セレクト  
CD SYNC/REC SEL

30,38

レック スタート レックポーズ  
REC START/REC PAUSE

30,32,35,38

シーディーエムティー レック  
CD▶MD/REC X4

30

⑤ ホーンズ  
PHONES

8

⑥ ボリューム  
VOLUME

11

⑦ シーディー  
CD

12

エムディー  
MD

16

チューナー バンド  
TUNER/BAND

20

テープ  
TAPE

26

イーユーエックスユーエスビーディーイン  
AUX/USB/D-IN

32,34,62

⑧ ジョグ モード  
JOG MODE

9,11,13,14,18,  
21,27,54

エディット  
EDIT

22,24,29,  
39-53

⑨ エムディー  
MD

16

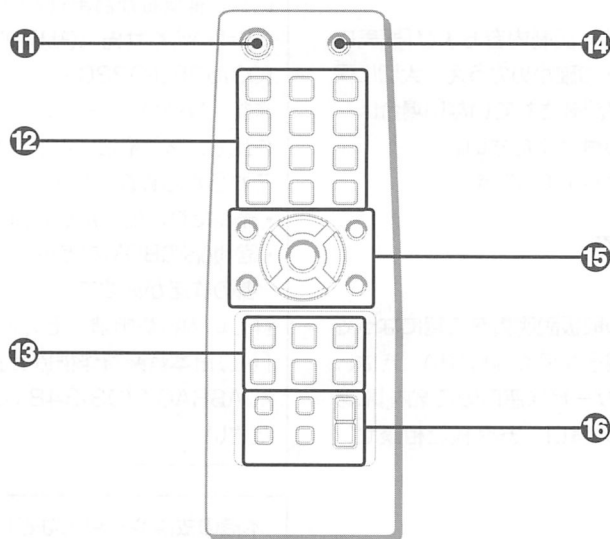
シーディー  
CD

12

⑩ マルチ ジョグ プッシュ エンター  
MULTI JOG/PUSH ENTER/

グループ プリセット  
GROUP/PRESET

9,11,14,17-19,  
21-27,29,38-56



⑪	POWER	8
⑫	数字ボタン(0-10、+10)	13,14,17,19, 23,25,36,37
	チューナー モード	
	1/TUNER MODE/ア	21,41
	プログラム	
	2/PROGRAM/カ/ABC	14,19,41
	リピート ランダム	
	3/REPEAT/RANDOM/サ/DEF	14,18,41
	ディスプレイ	
	4/DISPLAY/タ/GHI	41,64
	クロック	
	5/CLOCK/ナ/JKL	10,41
	ディママー	
	6/DIMMER/ハ/MNO	9,41
	タイマー	
	7/TIMER/マ/PQRS	41,54,56
	スリープ	
	8/SLEEP/ヤ/TUV	41,54
	レジューム	
	9/RESUME/ラ/WXYZ	13,18,41
	トーン デリート	
	10/TONE/DELETE	11,25,40,41
	0/ワラン <sup>®</sup> /記号	41
	レブ モード キャラクター セレクト	
	+10/REV MODE/CHARA SEL	25-27, 35,39-41
⑬	CD▶▶	12
	エムディー	
	MD▶▶	16
	クリアー	
	■CLEAR	13,15,17,19, 23,27,30-32, 35-53,62,67

	チューナー バンド	
	TUNER/BAND	20
	テープ	
	TAPE◀▶	26
	エーユーエックスユーエスピーディーイン	
	AUX/USB/D-IN	32,34,62
	ミュート	
⑭	MUTE	11
	エスビーエルピー スペース	
⑮	SP/LP/SPACE	25,30,32,38, 40
	グループ プリセット	
	GROUP/PRESET ^, v	17,19,23,24
	シーディーエディットチェック	
	CD EDIT CHECK/EDIT	22,24,29,36 37,39-53
	エンター	
	ENTER	10,22,24,29, 39-57
	◀◀/◀▶▶▶/▶▶	10,13,17,20, 22,27,54-57
	シフト	
	SHIFT	8
	ディスク グループ	
	DISC/GROUP	17
	ファンクション	
⑯	FUNCTION	8
	レック ミュート	
	REC MUTE	35
	ボリューム	
	VOLUME +, -	11
	レック セレクト	
	REC SEL	30,32,35-38
	レック スタート レックポーズ	
	REC START/REC PAUSE	30,32,35-38

# 保証書とアフターサービス

## 保証書について

この製品には保証書がついていますので、お買い上げ店よりお受け取りください。

お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店名・購入日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保存してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げ店にお申し付けください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## アフターサービスについて

### 調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をご覧ください。それでも調子が良くならないときは、お買い上げ店または添付の「サービス窓口のご案内」にあるお近くのアイワのサービス窓口、お客様ご相談センターにご相談ください。

### 保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

### 保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。お買い上げ店またはアイワのサービス窓口、お客様ご相談センターにご相談ください。

### 部品の保有期間は

本機の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期限は、製造打ち切り後8年です。この部品保有期間を修理可能期間といたします。

なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはアイワのサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

## 著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

<お問い合わせ先：(社)私的録音補償金管理協会  
(03)5353-0336>

また、放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品も、著作権法により保護されています。従って、それらから録音したテープやディスクを

- 売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりすること
- 営利(店のBGMなど)のために使用することは、権利者の許諾が必要です。

詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「(社)日本音楽著作権協会」

<JASRAC：(03)3481-2121>にお問い合わせください。

本機の故障や不具合などにより発生した録音内容の破損など、付随的損害につきましては、当社はいっさいその責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

**アイワ株式会社** 〒101-8469 東京都千代田区神田錦町3丁目26番地

 <http://www.aiwa.co.jp>

お問い合わせ先 ▶ お客様ご相談センター

ナビダイヤル  **0570-00-4680** 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

● 携帯電話、PHSからのご利用は **0466-31-4833**